

中国道路交通管理幹部
訓練センタープロジェクト
長期調査員チーム報告書

昭和63年9月

国際協力事業団
社会開発協力部

5
6
ARY

海 七
JR
89-011

国際協力事業団

19360

JICA LIBRARY



1075388(7)

19360

序 文

中国政府は、同国公安部が江蘇省無錫市に建設中の「中国道路交通管理幹部訓練センター」において、交通管理幹部に対する訓練を実施し、同国における交通管理技術の向上を図るため、我が国に対し技術協力を要請してきた。

この要請を受けて我が国は、要請背景、内容等を調査するため、昭和62年2月に予備調査団を派遣し、さらに具体的な技術協力範囲の大枠を協議するため、同年11月に事前調査団を派遣した。

今般、これらの協議結果を踏まえ、中国側と供与機材の内容等 R/D 締結のために必要な協議、調整を行うため、昭和63年7月26日から同年8月7日までの13日間、5名の長期調査員チームを現地に派遣した。

本報告書は、上記調査員チームによる調査、協議結果をとりまとめたものである。

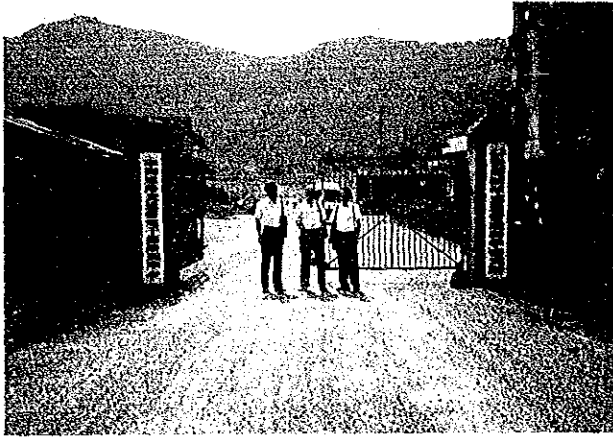
終わりに、本調査にご協力いただいた外務省、警察庁、運輸省及び在中国大使館の方々に深甚なる謝意を表するとともに、併せて今後のご協力をお願いする次第である。

昭和63年8月

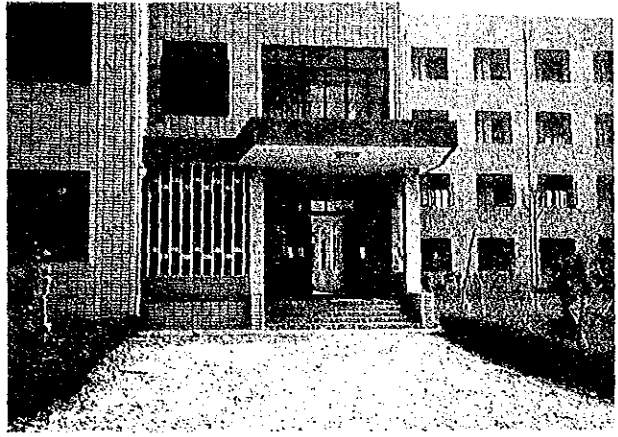
国際協力事業団

社会開発協力部

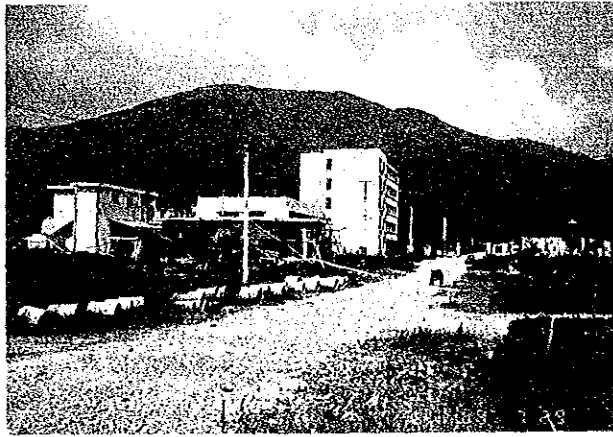
部長 山下 生比古



▲中国道路交通管理幹部訓練センター(プロジェクトサイト)



▲研修棟



▲研修生用宿舎



▲専門家用宿舎

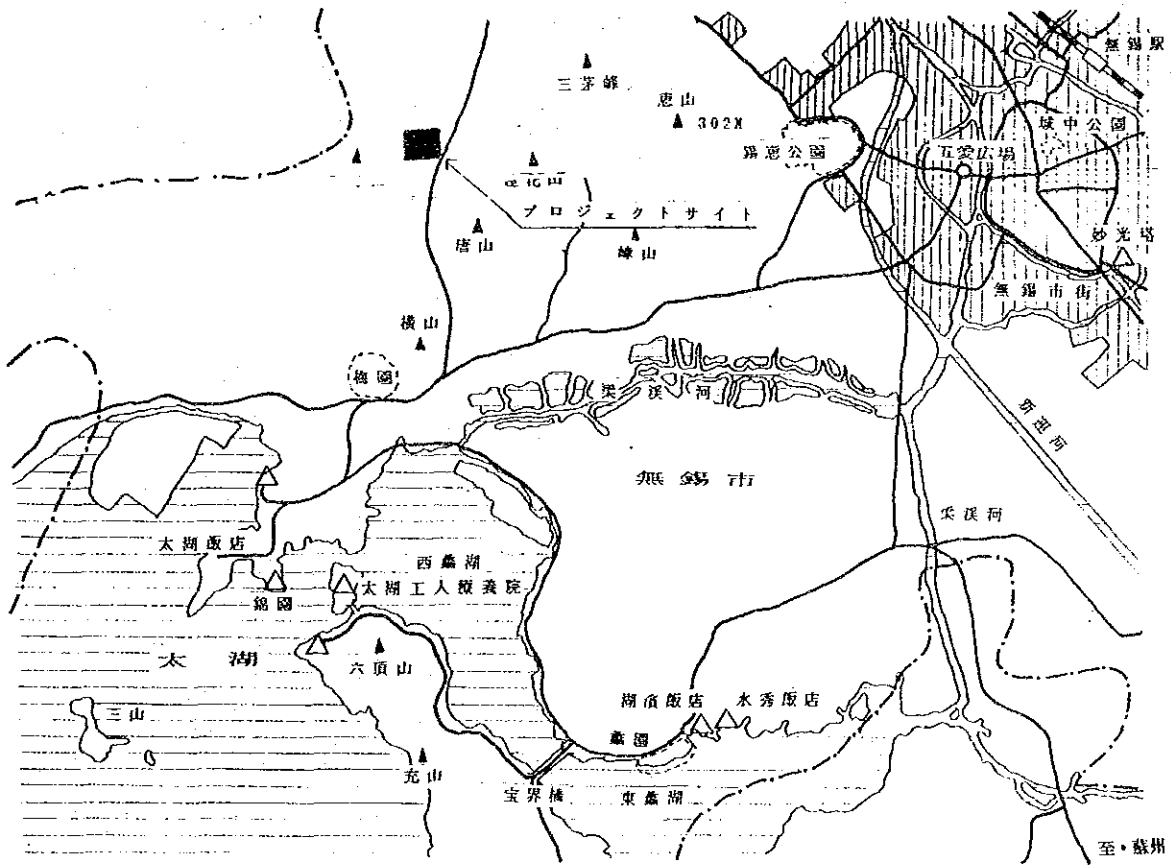
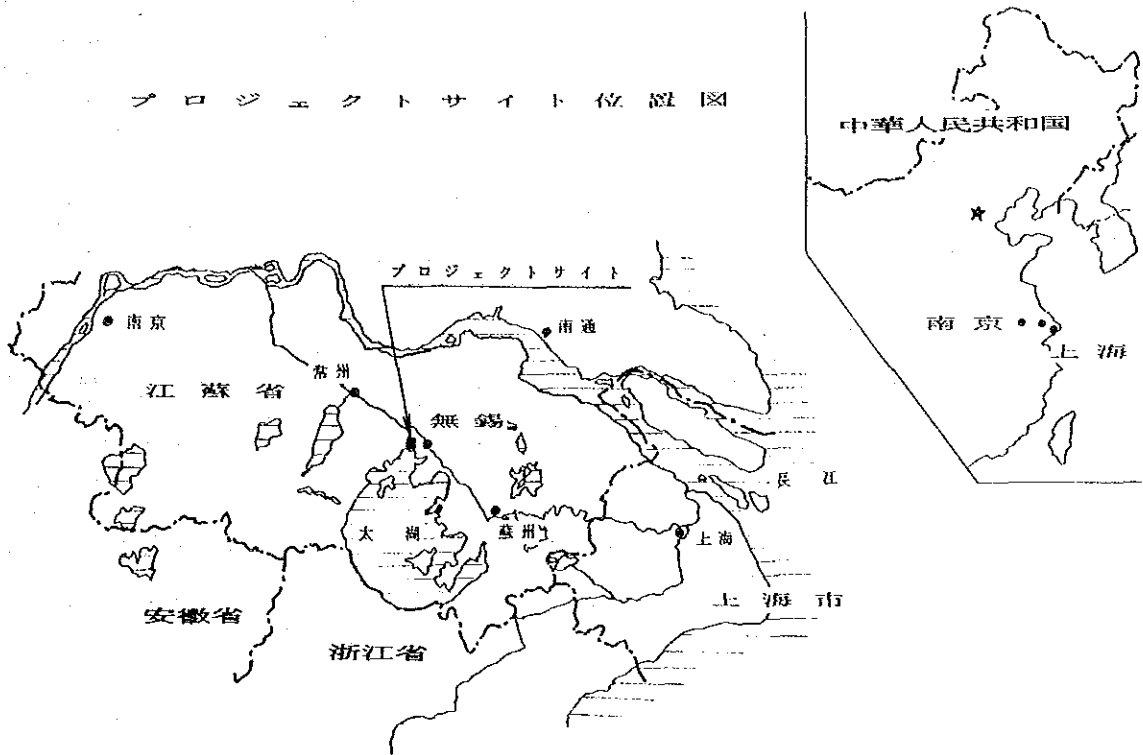


▲協議風景



▲協議風景

プロジェクトサイト位置図



目 次

序 文
写 真
地 図

1. 長期調査員チーム派遣	1
1-1 調査団派遣の経緯と目的	1
1-2 構 成	1
1-3 調査期間・日程	1
1-4 面談者リスト	3
2. 調査・協議結果	4
2-1 要 約	4
2-2 供与機材関係	4
2-3 R/D（素案）について	5
2-4 訓練センターの状況	6

1. 長期調査員チーム派遣

1-1 調査団派遣の経緯と目的

本件プロジェクトは、中華人民共和国（以下「中国」という）公安部が江蘇省無錫市に建設を進めている「中国道路交通管理部訓練センター」（以下「訓練センター」という）において、交通管理に係る幹部スタッフの再訓練を行い、同国における交通管理の技術向上を図るため、我が国に技術協力を求めてきたものである。

これに対し、中国側の要請背景、要請内容等の確認、調査を目的とした予備調査団が昭和62年2月22日から3月3日までの10日間、中国に派遣された。

その後、この結果に基づき、日本側の協力可能範囲の大枠が協議され、プロジェクト協力を開始するにあたり必要な事項を協議し、関連事項を調査するため、事前調査団が昭和62年11月19日から12月5日までの17日間、中国に派遣された。

これら二度にわたる調査結果を踏まえ、日本として可能かつ適切を協力内容について検討を進めてきたが、協力の大枠を定めるR/D（Record of Discussion；討議議事録）を締結する以前に、中国側で最も関心が高く、かつ、彼我の考え方に隔たりが最も大きい供与機材の内容について調整を行い、併せて、R/Dの日本側素案について、中国側の意見を聴取するため、今回、長期調査員チームが派遣されることとなったものである。

1-2 構成

団長	伊藤 昊太郎	警察庁交通局交通規制課	課長補佐
団員	荻野 徹	警察庁交通局交通企画課	課長補佐
〃	太田 昭雄	警察庁交通局交通指導課	課長補佐
〃	太田 栄	運輸省地域交通局陸上技術安全部自動車審査課	係長
〃	高橋 公一郎	国際協力事業団社会開発協力部海外センター課	特別囑託

1-3 調査期間・日程

(1) 調査期間

昭和63年7月26日（火）から同年8月7日（日）までの13日間

(2) 調査日程

月 日	時 間	内 容
7月26日(火)	15:55 ~ 18:50	成田発（UA 897便） 上海着
7月27日(水)	7:00 ~ 11:50	上海発 無錫着（自動車）
	14:00 ~ 18:00	供与機材に関する日本側(案)の説明・協議(於：太湖ホテル)

月 日	時 間	内 容
7月28日(木)	8:00 ~ 11:30	供与機材に関する中国側再要望の聴取及び協議
	14:00 ~ 18:00	同 上 (於：太湖ホテル)
7月29日(金)	9:00 ~ 11:30	訓練センター視察 (訓練棟, 機材設置予定場所及び専門家執務室の確認, 専門家宿舍)
	14:00 ~ 17:00	同 上
7月30日(土)	8:00 ~ 11:30	無錫市内の道路交通事情視察
	14:00 ~ 16:00	生活環境視察 (崇安寺及び銭橋鎮自由市場)
7月31日(日)		休 日
8月 1日(月)	8:00 ~ 13:30	無錫発 上海着 (自動車)
	16:30 ~ 18:35	上海発 (CA 5103便) 北京着
8月 2日(火)	9:30 ~ 10:30	国際協力事業団中国事務所訪問 (中間報告, 田口所長, 鈴木氏出席)
	11:00 ~ 12:00	在中国日本国大使館訪問 (中間報告, 大久保, 伊藤, 有野, 各一等書記官)
	14:00 ~ 16:00	北京市内道路交通事情視察
8月 3日(水)	8:00 ~ 11:30	供与機材に関する協議
	14:00 ~ 17:00	R/D (素案) について意見聴取 (於：公安部)
8月 4日(木)	7:00 ~ 15:00	北京市内, 郊外の道路交通事情視察
8月 5日(金)	9:00 ~ 12:00	北京市公安局, 北京東地区交通管制センター視察
	14:00 ~ 15:30	国際協力事業団中国事務所にて経過報告 (木村副所長, 鈴木氏出席)
	16:00 ~ 17:00	在中国日本国大使館にて経過報告 (岡田, 大久保, 伊藤, 有野, 各一等書記官出席)
8月 6日(土)		資 料 整 理
8月 7日(日)	14:30 ~ 18:50	北京発 (JL 784便) 成田着

1-4 面談者リスト

(1) 訓練センター（無錫）

方 善 慶	中国道路交通管理幹部訓練センター主任
陳 建 平	中国道路交通管理幹部訓練センター（庶務担当）
金 同 明	中国道路交通管理幹部訓練センター（教務担当）
魏 光 松	中国道路交通管理幹部訓練センター（実験，装備担当）
張 仲 仁	中国道路交通管理幹部訓練センター（図書，資料担当）
金 躍	公安部交通管理局科技処官員（通訳）

(2) 公安部（北京）

方 善 慶	公安部交通管理局副総工程師
王 振 慶	公安部交通管理局弁公室主任
郭 恩 徳	公安部交通管理局科技処副処長
張 殿 平	公安部交通管理局科技処工程師
金 躍	公安部交通管理局科技処官員
葉 冬 柏	国家科学技術委員会国際科技合作局亞非処官員

2. 調査・協議結果

2-1 要 約

中華人民共和国公安部が道路交通管理部門の強化方策の一つとして進めている人材育成機関「中国道路交通管理幹部訓練センター」の建設は順調に進捗しており、運営要員として主任以下 10名を配置し、開設準備を整えつつある。

今回の調査は、双方の考えに大きな隔たりのある供与機材について調整を行うとともに、R/D（素案）について、中国側の意見聴取を行うものである。

供与機材については、協議の結果、基本方針が確認されたことから、実施にあたって大きな支障はなくなったと考えられる。中国側の訓練センターの完成、日本人専門家宿舎の完成、関係職員の配置等、受入れ体制の整備状況から早急な協力開始が必要と思料される。

2-2 供与機材関係

供与機材に関して討議を行った結果、次の基本方針が確認された。

- 供与機材は、訓練センターに必要なものである。
- 供与機材は、日本において先進的なものである。
- 供与機材の導入時期は、双方で検討する。
- 今回の討議事項は、原則的なものである。
- 供与機材には、（保守）部品を考慮する。

供与機材に関する協議内容は次のとおりである。

ア 日本側（案）の説明

本年4月に中国側から送付された要望機材リスト（別添-1）について

- 日本側が実施しようとしている技術移転の内容（これについては、おおむね中国側も了解している）に必要なか、否か。
- 中国側で障害修理（メンテナンス）は可能か。
- ココムとの関係はどうか。

等の視点から検討を加えて、供与機材リスト（別添-2）を本年7月1日、中国側に送付しており、それに基づいて説明を行った。

この結果、下記の検討を経て、中国側は、日本側の提案について、すべて了承した。

- ① 機材が故障した場合の修理は地元で可能か。

無錫で可能である。無錫で無理な場合でも、上海なら、すべてできる。

- ② 車庫の準備はどうか。

最終、30台から50台収容の車庫（地下を含む）を設ける。

- ③ 自動車検査設備については、場所、建屋、時期の問題がある。

自動車検査設備の設置場所は確保してある。

- ④ 交通管制システムの信号機は、現場に設置されることから、管理は無錫の交通支隊となるのか。また、交通管制センターは、訓練センター内に設けるのか。

制御回線の問題等から、中央装置は無錫の交通支隊敷地に建物を造る。この建物には、訓練センター教室を設ける。

- ⑤ ドライビングトレーナーの設置は、訓練センター内か、また、使用頻度はどうか。

訓練棟内に設置する。使用は、学生、無錫市の警察官及び周辺都市の交通管理関係者を予定している。

- ⑥ 他の機材についても使用計画は、ドライビングトレーナーと同様か。

精密度が高い機材については、訓練センターで研修専用活用する。

- ⑦ 機材の設置工事は、中国側と理解しているが、そのとおりか。

機材の設置工事は、日本側の指導を受けて中国側で実施する。設置に必要な工事材料は、中国側で準備する。

イ 中国側再提案の説明

中国側から、日本側リストにない機材について追加要望（別添一3）が行われた。（4月の中国側リストにあって、日本側リストでは落ちている機材のほか、全く新規要望を含むものであった）

中国側の追加要望リストについて、日本側は、訓練センターの目的にそぐわない、または、技術移転に不必要等の理由で逐一反論した結果、中国側もおおむね了解したが、次の3点については、今後の検討事項となった。

- ① 道路標示用設備（塗線車）。
- ② 写真現像用装置（カラープリンター、白黒引伸ばし器）。
- ③ 交通事故救援、復旧設備。

なお、中国側提案についての協議内容は別添一4のとおりである。

2-3 R/D(素案)について

本年7月10日に提示した討議議事録の日本側素案（別添一5）について、中国側の意見は次のとおりである。

ア 日本側提示のR/D素案は、双方の考え方を満たしたものとする。

イ R/Dには、次の3点について追加されたい。

- ① 中国人の日本研修の人数を明記すること。（「少なくとも16名」という形で）
- ② 日本人専門家が使用する教材は、事前に提出すること。
- ③ （日本人）専門家及び（中国人）研修員は、それぞれ相手国の法令、風俗を遵守すること。

2-4 訓練センターの状況

(1) 訓練棟

訓練棟は、階段教室（内装中）を除いて完成。（別添-6-1, 6-2）

訓練センターに係る要員は、主任以下10名が配置され、受入れ準備を進めているところである。

なお、現在、訓練センターの1, 2階には研究所（公安部都市交通管理科学研究所；訓練センターに隣接して建設予定）関係者が入居している。

専門家の執務室については、中国側は、他の外国人の例をとり、業務は宿舎で行い、必要な時のみ訓練センターにくる方式を想定していたことから、訓練センター内にチームリーダー、長期・短期専門家の執務室の手当てが行われていなかった。今回、日本人専門家は、訓練センターに出勤して事務を行うことを説明し、3階にチームリーダー執務室（主任室の隣）、日本人専門家執務室（弁公室の隣）を確保した。

(2) 日本人専門家宿舎

日本人専門家用宿舎（別添-7）として、

チームリーダー用 1棟1世帯

長期専門家用 1棟2世帯

短期専門家用 1棟6室

が完成し、家具等の配置も終了しているが、電気関係の工事が一部未了である。

電源は、220V, 50Hz, 15Aとなっているが、ブレーカーは、10, 10, 6, 6Aの4系統が準備されている。

各棟に配置される家具、電気製品等は、別添-8のとおりであるが、テレビ、洗濯機は日本から持参することを勧めている。

(3) 生活環境

日本人専門家用の宿舎は、すでに完成し、居住環境は整いつつあるが、生活環境は、周辺に人家が少ないため（もちろん商店はない）、生活必需品の購入には若干の不便さを免れない。

生鮮食料品の購入は、無錫市中心部の崇安寺自由市場（訓練センターから約10キロ）まで出向けばよいが、近くの銭橋鎮市場（訓練センターから約1.5キロ）でも購入することができる。

また、消費材の購入は、無錫市内に友誼商店、百貨店等があるので、購入することができる。

中国側希望機材リスト

No	機 材 名 称				数 量
	中 国 語	英 語	日 本 語	規 格 等	
1	交通調査用機材		交通調査用機器		
(1)	交通流量計	traffic counter	トラフィックカウンター	NATIONAL VT-8400	8
(2)	座標読出器	coordinates reader	座標読取り機	NAC GP-3	1
(3)	行駛記録照相机	memor motion camera	メモーションカメラ	ボレックス H16 2BM	2
(4)	狭縫照相机	slit-camera	スリットカメラ	NAC ST-100	1
(5)	计数器	counter	数取器	ウチダ	10
(6)	停車監視器	stop watch	ストップ ウォッチ	セイコー TPJ-011	10
(7)	雷达测速仪	rader speed meter	レーダスピードメータ	ナショナル EY-020B	2
(8)	信号示波器	event oscillograph	イベントオシログラフ	渡辺測器 EO-17	5
(9)	16mm 分析装置	motion analyzer	16mm 解析装置	NAC 160B	2
(10)	数学式噪声計	soud level meter(dijital)	騒音計(デジタル型)	RI ON NA78A/EF-18	1
(11)	便携式滑行計器	portable skid recorder	ポータブルスキッド レコーダー	八千代 MK-1	1
(12)	加速度計	accelero meter	加速度計	" CM-3	1
(13)	自動照相机	automatic camera	モータードライブカメラ	ニコンF2 フォトミック 36 三脚付	1
(14)	数字照度計	digital -illuminometer	照度計(デジタル型)	東京光学 PT-2	1
(15)	車輛行駛測量装置	vehicle motion measuring	走行測定装置	JRCレーダ式 JMA-2B	1
(16)	測振儀	vibration meter	振動計	RI ON VM12B/PV831 LR04	1
(17)	倍頻程分析儀	octave analyzer	オクターブ アナライザー	" SA23	1
(18)	数字亮度計	digital brightness meter	輝度計(デジタル型)	TOPCON BM-5	1
(19)	立体攝象機	stereo camera	ステレオ カメラ	測器舎 SKB-120	1
(20)	立体比較儀	stereo comparator	ステレオ コンパレータ	"	1
(21)	彩色扩印机	color film magnifying printer	カラー プリンター		
2	道路測量器材		道路測量機器		
(1)	道路路平儀	road profilometer	プロフィールメータ	3M	1
(2)	路面温度計	road surface temperature meter	路面温度計	安立 MPB-4FR	1
(3)	経緯儀	trausit theodolite	トランシット(経緯儀)	測機舎 TM10-D	2
(4)	水准儀	level	水準器	" B-1	2
(5)	道路故障探測器	line fault locator	線路障害探索器	Model PFL18	1
(6)	電子測距儀	electronic distance meter	距離計(電子式)	NIKON ND-31	2
(7)	経緯測距儀	theodolite distance meter	経緯儀	" NTD-4	2
3	視聴訓練器材		視聴覚訓練用機材		
(1)	磁帶录音机	tape recorder	テープ レコーダ	JVC	3
(2)	小型录音机	baby recorder	小型テープレコーダ	"	10
(3)	電子系統	vldeo system	ビデオシステム	ソニー VTR VD-3900	1
(4)	攝象機	video camera	ビデオ カメラ	" DXC-1710	1
(5)	監視器	monitor televison	モニターテレビ	" KV-5100 CVM-1752	2
(6)	录象机	video corder	録画装置	"	1

No.	機 材 名 称				数 量
	中 国 語	英 語	日 本 語	規 格 等	
(7)	分析用編集機	video editorial controller	ビデオ編集機	ソニー	1
(8)	16mm 摄影机	16mm cine camera	16mm 撮影機	ボロックス H16/SBM	1
(9)	16mm 放映机	16mm projector	16mm 映写機	エルモ 16F	1
(10)	35mm 滑动式幻灯机	35mm slide projector	35mm スライドプロジェクター	キャビン ハイソニック R	1
(11)	架空式投影仪	over head projector	オーバーヘッドプロジェクター	" 3F	2
(12)	72吋彩色电视投影 系統	72" color video-projecting system	ビデオ投影システム	KP-7210PS	1
(13)	"500" 微縮胶卷阅读 打印机	microfilm leader-printer	マイクロフィルム リーダー・プリンタ	3M	1
(14)	实况放映机	substational projector	実態放映機		2
(15)	实况放映机用活动 银幕	movable screen	実態放映機用可搬型 スクリーン		2
4	生理・心理测试仪		生理・心理測定機器		
(1)	視目标记器, 眼特性 记录器	eye mark recorder	アイ マーク レコーダ		1
(2)	酒精检测器	alcoholmeter	アルコール感知器	北川式・本田電子式	1
(3)	多道生理记录仪	multi-choice physiologic recorder		PM-600	1
(4)	多重视力反应時間測 试仪	multi choice reaction time apparatus	重複反応検査機		1
(5)	眼鉴别率测试仪	discrimination reaction tester		TAKEI KIKI Model 1112	1
(6)	反应判断测试仪	action judgement tester	処置判断検査器	" "	1
(7)	速度超前反应测试仪	speed anticipation reaction testar	速度見越反応検査器	" " 1105 " " 1108	1
(8)	处理能力检查机			稲葉適性研究所 OT	1
(9)	感觉计			" ST	1
(10)	敏捷计			" PZ	1
(11)	噪声发生器			" NI	1
(12)	测定器			" CP, CN	1
(13)	视觉反应检查器			" CS	1
(14)	大脑活动计			" BZ	1
(15)	注意力计			" AF	1
(16)	模拟驾驶仪	automobilism simulator			1
(17)	肌动电流计	electro-myograph			1
(18)	脑电图计	electro-encephalograph			1
5	交通控制器械 (交通控制系统)	traffic control system	交通管制機器 (交通管制システム)		1式
(1)	中央装置	control center appliance			1式
ア	控制台	control desk	管制卓		
イ	动态地图板	traffic condition display board	中央表示板		
ウ	主配线板 (MDF)	main distributing frame	主配線盤		
エ	自动调压器 (AVR)	automatic voltage regulator	自動電圧調整器		

No	機 材 名 称				数 量
	中 国 語	英 語	日 本 語	規 格 等	
オ	终端控制机 (TCS)	traffic control system			
カ	异步通信控制				
キ	磁带机	magnetic tape unit	磁気テープ装置		
ク	输入输出 (PI O)	process input-output	プロセス入力(制御装置)		
ケ	摄影机控制器 (CC U)	communication control unit	通信制御装置		
コ	备用件	soare parts	予備品		
サ	富士通计算机系列		電子計算機	PF-U-400	
シ	盒式磁盘	disc cartridge unit	ディスクカートリッジ		
ス	卡片阅读机	card reader	カード リーダ		
セ	电传打印机	type writer	タイプライタ		
ソ	行式打印机	line printer	ライン プリンタ		
タ	软件	soft ware	ソフト ウェア		
チ	施工用器材		工事用資器材		
ツ	消耗品		消耗品		
(2)	集中控制用信号控制机		集中制御用信号制御機		
ア	集中控制用信号控制机		集中制御用信号制御機		10
イ	灯 柱		信号柱		
ウ	车辆用信号灯器		車両用灯器		
エ	行人用信号灯器		歩行者用灯器		
オ	按钮箱		押ボタン箱		
カ	接线盒		接続函		
キ	通信用器材		通信用線材		
	(以上7个交叉口用)		(以上7交差点分)		
(3)	终端设备		端末装置		
ア	超声波检测器	ultrasonic detector	超音波式車両感知器	小糸 VR 211	20
イ	超声波多普勒速度检测器	ultrasonic dopplar speed detector	超音波ドプラー式速度感知器	OMRON 3p-570-02	4
ウ	环形线圈检测器	loop det actor	ループ式車両感知器	OMRON 3p-5JB-3P-52	20
	(以上7个交叉口用)		(以上7交差点分)		
(4)	输入输出设备	process input-output unit	プロセス入出力装置		1
(5)	检测信号发射机		感知信号送信機		2
(6)	闭路电视系统 (CCTV)	closed circuit televison system	CCTV システム		1式
ア	CCTV 中央装置 (含监视器, 发射-接收设备)		CCTV 中央装置 (含モニタテレビ, 送受信制御装置)		1
イ	转播装置 (附备用件)		中継装置 (予備品付)		1
ウ	CCTV 摄影机终端 (含发射-接收设备)		CCTV カメラ端末装置 (送受信制御装置を含む)		1
エ	CCTV 摄影机		CCTV カメラ		3
オ	摄影机图像传送控制机		TVカメラ映像送信制御装置		1

No	機 材 名 称				数 量
	中 国 語	英 語	日 本 語	規 格 等	
(7)	可変情報板系統	free-Patharn system	可変情報板 システム		1式
ア	主制御設備		主制御装置		(1)
イ	控制台彩色显示器 及打印机	CRT and printer	カラーCRT及びプリンタ		(1)
ウ	操纵台		操作卓		(1)
エ	情報板制御機		情報板制御機		(3)
オ	光电式情報板		電光式情報板		(3)
6	计算机系統	computer system	コンピュータ・システム		
(1)	台式小型计算机	portable small size computer	桌上小型計算機	シャープ PC-7200	2
(2)	编程计算机	program computer	ラップル-T	富士電子 LAPAL-T	5
(3)	超小型自动计算机 系列(FACOM)		FACOM超小型システム	FACOM M140Fシステム	1式
ア	中央处理设备		中央処理装置		
イ	磁盘设备		磁気ディスク装置		
ウ	磁盘卡盘设备		ディスク カートリッジ 装置		
エ	磁带设备		磁気テープ装置		
オ	卡片阅读机		カードリーダー		
カ	行式打印机		ラインプリンター		
キ	打字机		タイプライター		
ク	控制台		コンソール		
ケ	卡片穿孔机		カード・パンチャー		
コ	自动电压調整器 (AVR)		自動電圧調整器		
サ	系統软件		システムソフトウェア一式		
シ	彩色显示器(CRT)		カラーCRT		
ス	X-Y绘图器		X-Yプロッタ装置		
セ	交通区域控制程序	area control program	地域制御用プログラム		(1)
ソ	交通实时控制程序	real time control program	実時間制御用プログラム		(1)
タ	交通流模拟程序	traffic flow simulate program	交通流シミュレーション プログラム		(1)
チ	交通规则程序	traffic planning program	交通計画プログラム		(1)
(4)	个人计算机	personal computer			10式
ア	本机		本体	富士通 Micro-8	(10)
イ	彩显及电缆		カラーCRT, ケーブル		(10)
ウ	微型倍频器及适配器		ミニフロッピー・ディスク		(4)
エ	串行点打印机		シリアルドットプリンタ		(2)
オ	XY绘图机及电缆		XYプロッタ及ケーブル		(2)
カ	计算机软件		ソフトウェア		1)式
7	车辆及检测设备		車両及検測機器		
(1)	摩擦力测试车	friction measuring vehicle	摩擦力試験車	TOYOTA P YNA	1

No	機 材 名 称				数 量
	中 国 語	英 語	日 本 語	規 格 等	
(2)	标线车	line marker vehicle	標示(塗線)車	TOYOTA PYNA	1
(3)	车道标线车	lane marking vehicle	標示車	"	1
(4)	行车记录车(和行驶 测量装置一起用)	car for recording driving	走行記録車 (走行測定 速組み込み 用)小 走行記録計	TOYOTA crown delux	1
(5)	生理反应测试车	car for measuring physiological responses	運転測定車	"	1
(6)	评定视觉环境车	car for evaluating visual environments			1
(7)	环境监视车	car for environments surveillance		TOYOTA crown station wagon	1
(8)	现场调查车	car for field survey	現場調査車	" LI TEACE YRZILA-MQ	1
(9)	野外实习车	car for field training	野外実習車(バス)	" conster EX-saloon	1
(10)	越野车			" LAND CRUISER FV62LG-K2	1
(11)	面包车			" coaster RB-ZCL-MDER	1
(12)	事故勘查车	car for accident surveying	事故調査車	TOYOTA ceaster	1
(13)	摩托车	Mortocycle	二輪車	HONDA CAX250	2
	全自动汽车检测系統	full automatic inspection system	全自動車検設備	日本弥栄工業KK	1式
8	办公用器材		事務用機器		
(1)	印刷机	printer	印刷機	TOKO OFFSET	1
(2)	胶片保管库房		フィルム保管庫	ナショナル NB45A DA	1
(3)	电动打字机		電動タイプライタ	オリベッティ PRAXIS 48	3
(4)	翻拍机		リコピー	NI KON	2
(5)	拷贝机		コピスター	MI TA 900-D	1
(6)	传真机	transfer machine		RI COR	1
(7)	三色复印机	trichromatic copying press		CANON	1
(8)	复印机	copying press		"	1
(9)	字轮式打印机	whell printer		SAKURA	1
9	維修器材		保守用機材		
(1)	蓄电池	battery	蓄電池	ナショナル N-50z	10
(2)	动力发电机		発動発電機	ホンダ EM-300 E-TYPE	2
(3)	电动机		電動機	HI TACHI TFO-K	1
(4)	变频器	inverter	インバータ	ゴールドキング NC182-F	2
(5)	同步显示器	synchroscope	シンクロスコープ	岩通 MS-5021	1
(6)	信号发生器	signal generator	信号発生器	ナショナル VP-7421A	1
(7)	电路检验器	tester	テスター	横河 3201	1
(8)	滑动式变压器	slid transformer	スライダック		4

No.	機 材 名 称				数 量
	中 国 語	英 語	日 本 語	規 格 等	
(9)	調節器	regulator	レギュレータ		2
(10)	絶縁电阻計		絶縁抵抗計		1
(11)	线性編碼器	linear coder	リニア コーダー		1
(12)	数字式多路测试仪	digital multi tester	デジタルマルチテスター		1
(13)	数字式万用表	digital multi meter	デジタルマルチメーター		2
(14)	钳式电流表	gripping current meter	クリップ オン電流計		1
(15)	晶体管测试仪	transister tester	トランジスタ試験器		1

別添-2

供与予定機材リスト・資料送付に関する若干の説明

1. 供与機材リスト（案）の各品目は本プロジェクトの目的と内容に鑑み、真剣な討議を重ねた上、選定された。
2. したがって、中国側より1988年3月1日付で郵送されてきた要望機材リストの中で本プロジェクトと直接関係がないと考えられる道路関係及び試験研究（科学研究）用機器等については本リストからはずした。
なお、本リストからはずした品目については、長期調査員チームが訪中時に適宜説明を行う。
3. 現段階ではまず品目の選定を行うことを主眼とした。また、供与機材はすべて本事業団調達部を通じ競争入札によって発注・購入し相手国へ供与する方式をとっているため、現段階でメーカーや機種を決定することはできない。したがって、同封したカタログ等資料はあくまで参考例にすぎないのでその旨ご理解いただきたい。
4. 本リストに掲げてある品目については、なお詳細説明を加えなければならない点が多く、これについては訪中時の打合せの席で補足したい。
5. カタログ等資料は本リストの品目番号と照合して整理した。なお、本リストのⅡ-9(3)、Ⅳ-1・2、Ⅴ-2及びⅩについては訪中時に説明を行う。

以上

昭和63年7月1日

中華人民共和國道路交通管理幹部業務訓練センタープロジェクト・供与機材リスト(案)

1/4

番号	項目	供		英	材	名	称	数量
		日	本					
I	OA 機器			office automation equipment		办公室自动化机器		5
		1	パーソナルコンピューター	mini computer		小型计算机, 个人计算机		5
		2	パーソナルコンピューターソフト	mini computer software		小型计算机软件		/
		3	ワードプロセッサ	word processor		电子打字机, 语言处理程序机		1
		4	(1) 日本語用	(1) for japanese		(1) 日文明		10
		5	(2) 中国語用	(2) for chinese		(2) 中文用		2
		6	コピー機	copier		复印机		1
		7	電動タイプライター	electronic type-writer		电动打字机		2
II	視聴覚機材	印刷機	mimeograph printer		印刷机		1	
		簡易製本機	book binder		简便装订机		2	
		卓上電子計算機	calculator		计算器		2	
		OHP プロジェクタ	audio visual equipment		视听训练器材		2	
		OHP 用スクリーン	over-head projector		架空式投影仪		2	
		スライドプロジェクタ	over-head projector screen		架空式投影仪用银幕		2	
		スライド作成機器	slide projector		幻灯放映机		2	
		ビデオセット	slide production equipment		幻灯片制作器		1式	
		16ミリ映写機	video recorder set		成套录像机器		1式	
		16ミリ映写機用スクリーン	16mm movie projector		16毫米放映机		1	
		実物投影機	16mm movie projector screen		16毫米放映机用银幕		2	
テープレコーダー	opaque projector		实况放映机		1			
(1) 学校授業用	tape-recorder		磁带录音机		/			
(2) 小型	(1) school lesson type		(1) 学校教学用		2			
	(2) mini type		(2) 小型		3			

番号	項目	供			機		材		名	稱	數量
		日	本	語	英	語	中	國			
III	指導取締り用機材	(3) ダブルカセット		(3) double cassette type equipments for traffic enforcement	(3) 双盒式取締指揮用器材	1					
		レーダスピードメーター	radar speedometer	雷达测速仪	1						
		アルコール検知器	alcohol detector	酒精検知器	10						
		アルコール感知器	alcohol checker	酒精感知器	5						
		騒音計	sound level meter	噪声计	1						
		自動車重量測定装置	scale for truck weight equipments for check point vehicles for field survey	货车磅 检查用器材	1 1式						
IV	調査実習用車両	調査実習用車両	vehicles for field survey	调查实习用车辆	5						
		自動二輪車	motorcycle	二轮摩托车	2						
V	交通調査用機材	交通量計測器	traffic survey implements	交通調査用器材	8						
		数取器	traffic counter	交通流計 计数器	50						
		自動車走行測定装置	vehicle motion measuring	车辆行驶测定装置	1						
		携携帯用路面滑り計	British portable skid tester	便携式滑行计录器	1						
		加速変計	accelero-meter	加速变计	1						
		振動計	vibration-meter	测振仪	1						
		デジタルメジャー	walking meter (digital)	行走式测距仪(数字)	1						
		間隔測定桿	measure for height clearance	测距竿	1						
		調査用ビデオセット	video recorder set for traffic survey camera	调查用成套相机器 照相机	1式						
		カメラ	camera	(1) 35毫米照相机	2						

番号	項目	供			機	材	名	称	数量
		日	本	語					
11		(2)	ポラロイドカメラ	(2)	polaroid camera	(2)	现时冲洗相机	1	
		(3)	カメラセット	(3)	camera set	(3)	成套照相机	1式	
			メガホン	megaphone		扩音器	2		
			トランシーバ	transmission receiver		无线电收发两用机	2式		
12			ストップウォッチ	stop watch		秒表, 停车监视器	10		
			発動発電機	generator		引擎发电机	2		
VI	自動車検査設備		自動車検査設備	car inspection equipment		汽车检验设备			
		1		car inspection system (sideslip, brake, speedometer, etc.)		汽车检验设备测滑, 制动器, 速测计等	1式		
VII	交通管制システム		中央装置	traffic control system		交通控制系统			
		1		control center appliance		中央装置	1式		
		2	信号機	traffic signal lights		指挥灯信号	7		
		3	テレビ	television		监视器	1式		
		4	交通情報板	traffic information plate		情报板	1式		
		5	試験機器	examination equipment		试验用仪器	1式		
		6	信号機モデル	model traffic signal lights		示范(实习用)指挥灯信号	3		
VIII	適性試験機器			aptitude test equipment		适应性检查用器材			
		1	視覚検査装置	vision tester		视力计	1		
		2	電動式深視力計	depth perception tester		深视力计	1		
		3	動体視力検査装置	kinetic vision tester		活动视力计	1		
		4	視野計	perimeter		视野计	1		
		5	速度見越反応検査器	speed anticipation reaction tester		速度超前反应测试仪	1		
		6	重複作業反応検査器	discriminative reaction tester		眼鉴别率测试仪	1		
7	処置判断検査器	action judgement tester		反应判断测试仪	1				

番号	項目	提供			数量
		日本語	英語	中国語	
8	ドライビングトレーナー	夜間視力検査器	night vision tester simulator	夜間視力計	1
IX		ドライビング トレーナー	simulator	駕駛訓練機, 模拟駕駛儀	
1	交通関係図書	交通関係図書	reference books for traffic administration	駕駛訓練機 有关交通图书	1式
1			reference books for traffic administration	有关交通图书	

向日本 JICA 要求提供的仪器设备清单 (草案)

1988年7月 No.1

編号	分類	器 材		数量	說 明	
		中 文	日 文			
I	办公用器材	拷贝机	office E equipment	1	复制教学影片资料 保管胶片	
		胶片保管庫	コピー用フィルム保管庫	1		
	视听训练器材	16mm 摄影机	Audio Visual E equipment	1		摄制影片教材, 交流, 長期保存 图形教室演示视听教材 } 强化视听训练, 加强国际交流 } 制作教学片
		100" 彩色投影电视系統	100" Colour Video-projecting System	1套		
语音实验室	語学実験室一式	1套				
4		闭路电视教学系統 (市目制作, 編輯, 演播, 发送)	CCTV 教育システム一式	1套		
III	车辆	行驶里程记录车	調査実習用車両	8		
		标线车	Car for Recording Driving	1		
		生理反应测试车	Line Marking Car	1		
		评定视觉环境车	Car for Measuring Physiological Responses	1		
		现场调查车	Car for Visual Environments	1		
		野外实习车	Car for Field Survey	1		
		事故调查车	Car for Field Training	1		
		巡逻车	Car for Accident Surveying	1		
IV	取締指挥器材	机动车用电子测速仪	Patrol Car	1	应用红外技术, 抗干扰性强, 白天黑暗均能工作, 测速车行驶速度 拍摄违章车辆型号, 违章地点, 时间 了解最新动态, 进行技术交流	
			指導取締り用器材	1		
			Electronic Apparatus Measuring Vehicles Speed	1		
			Photographic Detector of Traffic Offences	1		
V	汽车检测线	全自动汽车检测线 (主计算机, 前大灯, 侧滑, 制动速度, 操声级, 检测仪, 废气分析仪, 烟度计等)	Light Controlled Cross-Roads	1套	要伏于国已引进的检测线 作为公安车检管理部 门检测标准引入, 对有争议的检验进行正确 理地 预定制式基准	
			全自動自動車検査線, Car Inspection System	1套		

編號	分類	器		材	名		數	說	明
		中	文		日	文			
X	交通事故救援設備	交通事故救援設備(扩展/穿引, 剪钳工具, 动力设备, 气袋系统等)	事故救援設備				1套		
XI	維修測試儀器	变频器 同步显示器 信号示波器 信号发生器 电路检验器 滑动式变压器 稳压调节器 绝缘电阻计 线性编码器 数字多路测试仪 数字式万用表 钳式电流计 晶体管测试仪	Inverter Synchroscope Event Oscillograph Signal Generator Tester Slide Transformer Regulator 絶縁抵抗計 Linear Coder Digital Multitester Digital Multimeter Gripping Current Meter Transister 雜誌				2 1 4 1 1 4 4 1 1 1 2 1 1		
XII	杂志	交通安全 交通安全杂志 汽车研究 交通工程 汽车管理 交通月刊 国际交通安全学会志 驾驶管理 道路	交通安全 交通安全ジャーナル 自動車研究 交通工学 自動車管理 月刊交通 IATSS Review 運転管理 道路					要索提供多少时间, 关要日方再补充	

編号	分類	器		材		名	称		数量	説明	明
		中	文	日	英		文				
XIII	图书	高速道路与汽车	高速道路と自動車								
		道路论动	道路セミナー								
		现代警察	现代警察								
		警察学论集	警察学论集								
		汽车研究月刊	月刊自動車研究								
		人体工程	人間工学								
		交通警察业务	交通警察の業務								
		交通工程	交通工学								
		交通规划	交通企画								
		车辆管理	自動車管理								
		交通安全及交通管理	交通安全と交通管理								
		交通心理学	交通心理学								

此为大的方面, 日方是否能提供
詳細目录

No	分類	中国側			例		提案		検討結果	
		教材名	数量	教室	説明	明	採否	理由	理由	
I	汎公差機材									
1		コピスター	再	1			事務室に教材用(資料作成用)として必要である。(訓練センター視察時、キャンソンが設置してあったが、故障が多いとのこと)			当初案に2台計上してあるので、別途追加は考えない。
2		フィルム保管庫	再	1			16mmフィルムの保管に必要である。～16mm 撮影機関連			16mm撮影機の供与は考えていないので、16mmフィルム専用とした場合は「否」である。 ただし、供与予定の16mmフィルム、ビデオ、スライド、現地作成(教材)のビデオ等の保管庫は必要であることから供与する。なお、保管庫は現地調達が可能である。
II	視聴覚機材									
1		16mm撮影機	再	1			フィルム教材作成用 中国では、ビデオよりも16mm映写機の方が普及していることから、活用されるのはビデオよりも16mmと考えられる。			16mmで教材を作成するのは、撮影、現像、編集等を考慮すると困難と考えられる。今後は、編集等の容易なビデオが主流と考えられることからビデオ機器で整備を進める。
2		100" カラービデオ投影システム	新	1式			階級教室に使用する。			階級教室は工事中であるが、大型投影機(視聴覚投影機は供与対象)でカバーできないビデオモニター用として供与を検討する。

No	分類	中 国 側			提 案		検 討 結 果	
		機 材 名	要 望	数 量	説 明	採 否	理 由	
3		語学実験(訓練)設備	新	1式	外国語のトレーニングを行い、国際交流の強化を推進する。40人規模の設備を希望する。	X	語学研修は、中国側固有の計画である(語学が日本語であっても)ことから供与の対案とは考えない。	
4		CCTV教習システム	新	1式	TV放送室を設け、訓練センター各室にモニターを設ける。(各室にTV用端子を設けてある)さらに、教育フィルムの制作を行う。このため、各室のモニター用TVもあわせて希望する。	X	庁舎設備の一つと考える。	
	車 両				両側は、二輪車を含めて10台(要望(四輪~8台、二輪~2台)したが、日本側の提案は、四輪5台、二輪2台の計7台である。したがって、残り3台を追加要望する。			
1		走行記録車	再	1		O	当初計画にあり。	
2		道路標示車	再	1	各地の指導者に道路標示の有効性を理解させた。そのため、塗装車の長所、機能、材料の性能を理解させる必要がある。材料については、今後、国内で供給できると考えている。	△	道路標示の必要性は十分認めるが、中国側が要望している大型車の供与は困難。日本で実施している規模(一般道路用)で検討する。最大の難点は、標示材料の供給にあると考える。	

No	分類	中 団 制			提 案		検 討 結 果	
		機 材 名	要 望	数 量	説 明	採 否	理 由	
3		生理反応測定車	再	1		X	測定機材は、どの車両にも積むことができる。	
4		視覚（包圍）測定車	再	1	簡的な測定ではなく、動的な測定を行う。	X	機材は、適性試験機器にて考慮してある。	
5		現場調査車	再	1		O	当初計画あり。	
6		野外実習車	再	1		O	当初計画あり。	
7		事故処理車	再	1		O	当初計画あり。	
8		警ら車（バトロールカー）	再	1		O	当初計画あり。	
IV	取締り用機材							
1		車師速度電子測定装置	新	1	赤外線を応用した昼、夜間両用の速度測定装置	X	文献（イタリア）に記載されているもので、レ ーダースピードメーター（供与予定）と同機能と 考える。	
2		赤信号無視車両監視機	新	1	赤信号を無視した車両の型式、ナンバー、違反 地点、違反時間を撮影する。	X	日本で実施しておらず、かつ、イタリアの文献 によるものであるから、導入は考えない。	
V	車両検査機							
1		全自動車両検査設備	再	1式	既に団内に導入したもより優れた検査設備で	O	当初案は、訓練センターの目的から基礎的な事	

No.	分類	中 国			例		提 案		検 討		果 実
		機 材 名	型 式	数 量	説 明	採 否	理 由				
							なればならない。公安車検管理部門の検査機器として導入する。論議のある検査については、センターで正解、合理的な検査方法を確立する。				項を十分理解させることにあると考えられるため
							(1) 訓練センターでは、車検の各課程について理解させる。				半自動式を提案したが、全自動で、かつ半自動の機能を有する(日本国内仕様)機種に変更する。
							(2) 訓練センターは、圏内で最高の訓練機関であることから高いレベルが要求される。				
							(3) 経験のみでなく、理論も必要である。				
							(4) 全(半)自動の機能を持つシステムを提供されたい。				
VI	交通調査用機材						訓練センターでの研修は、研究もかねていることから、講義のほかに実際の道路での実験も必要と考えている。さらには、夜間等の交通事故が多いことから、事故と道路照明との関係に関するために道路照明測定器、道路測距関係機材を要望する。				
1	標準光源		新	1			光学系の測定基準とする。			X	訓練センターとして必要性が十分説明されない
2	デジタル式輝度計		再	1			道路照明測定(交通事故分析)用			X	道路照明は交通部(道路管理者)の業務

No	分類	中 国		制 提		案 明		検 討 結 果	
		機 材 名	要 望	数 量	説 明	採 否	理 由		
3		デジタル式照度計	再	1	道路照明測定(交通事故分析)用	×	道路照明は交通部(道路管理者)の責務		
4		カラー写真プリンター	再	1	カラーフィルム現像、引伸ばし機材	△	調査写真の現像、引伸ばし用として必要性は認められるが、中国製の大型機は困難である。 したがって、中、小型機について検討する。		
5		白黒用引伸ばし機(暗室用)	新	1	調査写真の引伸ばし用	○	暗室用品の一部として供与する。		
6		測距計	再	1	道路線形、距離等の測定用	×	道路整備用機材で交通管理機材とは異なる。		
7		電子距離計	再	1	道路線形、距離等の測定用	×	道路整備用機材で交通管理機材とは異なる。		
8		水準器	再	1	道路線形、距離等の測定用	×	道路整備用機材で交通管理機材とは異なる。		
9		ステレオカメラ	再	1	交通事故原因調査用	×	ステレオカメラは、次の図化器と組み合わせ、交差点図面作成用、事故処理等に用いられているが、専門職員の養成等、維持管理の面で一考を要する。		
10		図化器	再	1	交通事故原因調査用	×			

No	分類	中国			例		提案		検討結果	
		機材名	要型	数量	説	明	採否	理	由	
VII	交通管制システム						交通管制システムは、将来をみて信号機40～50基まで制御可能なシステムを要望する。			
							信号機の設置交差点、路線については、無錫交通支隊と協議のうえ早急に決定する。			
1		高速道路料金徴収、交通管制板型	新	1		高速道路の交通管制、交通監視の概況を理解させる。		X	高速道路の料金徴収、交通管制業務は道路公司等が実施しているため、板型の提供はできない。	
VII	適性試験機器						日本側提案の機材は、静的な検査機材が重点となっているが、動的な検査も必要と考える。また、生理的な検査機材も要望する。			
1		稀薄式感覚計	再	1		色覚、色盲、強弱音の診断用		X	日本では使用していない。	
2		稀薄式測定器	再	1		性格、処理能力、適応性の診断用		X	日本では使用していない。	
3		稀薄式注意力計	再	1		注意力、敏捷性、集中力の診断用		X	日本では使用していない。	
4		稀薄式大脳活動計	再	1				X	日本では使用していない。	
5		稀薄式処理能力検査器	再	1		処理能力、機械操作能力の診断用		X	日本では使用していない。	

No	分類	中 国		例		提 案		検 討 結 果	
		機 材 名	要 望 数 量	機 材 数 量	説 明	採 否	理 由		
6		構築式救護計	再	1				X	日本では使用していない。
IX	電子計算機システム								
1		教材用コンピュータシステム	再	1式	訓練センターの管理運営を行うために必要である。また、各地の交通管理部門とネットワークを構成し、データを共有する。			△	供与予定のパソコンを集中管理することにより対応可能と考えられる。 なお、訓練センターの運営が軌道に乗り、必要性が認められた段階で再検討したい。この場合でもGEC試では困難である。
X	交通事故救護設備								
		交通事故救護設備	新	1式	公安課は、救急業務も所管しているため、牽引カッター、コンプレッサー、エアバッグ等、交通事故救助、復旧用具を用意し、理解させる必要がある。			X	日本においては、救急業務は所管外であるため技術移転の対象外としている。なお、本件については、再度、強い要請があった。
X I	維持修繕測定機器								
1		変換器 (インバーター)		2				△	供与予定機材に必要とされる測定器類について電源条件等を勘案して選定する。
2		オシロスコープ		1					
3		イベントオシロ		4					

No.	分類	中 国 例			提 案		校 討 結 果	
		機 材 名	要 望	数 量	院 説 明	採 否	理 由	
4		信号発生器		1				
5		テスター		1				
6		スライダック		4				
7		レギュレータ		4				
8		絶縁抵抗計		1				
9		リニアコダー		1				
10		デジタルマルチメータ		1				
11		デジタルマルチテスター		2				
12		グリッピング電流計		1				
13		トランジスタ試験器		1				
XII	雑誌							
		「交通安全」 「交通安全ジャーナル」				これらの雑誌、機関誌は、先進の交通管理を学	×	雑誌等の購入については、前回（第2回調査団

No	分類	中 国 例			提 案			校 討 果	
		機 材 名	要 望	数 冊	説 明	採 否	理 由	果	
		「自動車研究」「交通工学」「自動車管理」「月刊交通」「運転者管理」			ぶのに最適と考えられることから、既読を要望する。				にも提案されたが、供与機材の趣旨に合わないことから実施できない旨回答してある。
		「IATSS Review」「道路」「高速道路と自動車」「道路セミナー」							
		「現代警察」「警察学論集」「月刊自動車研究」「人間工学」							
X班	図書								
		「交通警察の業務」「交通工学」			図書については、目録の提出をお願いする。		○		日本側は、図書のほかには訓練に必要と考えられるフィルム、ビデオ、スライド等を総合して検討している。
		「交通企画」「自動車管理」「交通安全と交通管理」「交通心理学」							

中国道路交通管理幹部業務訓練センタープロジェクトのための
技術協力に関する日本側国際協力事業団実施協議調査団と
中華人民共和国公安部実施協議団との
討 議 議 事 録 (素 案)

昭和63年7月15日現在

国際協力事業団（以下「JICA」という。）が組織し、_____を団長とする日本側実施協議調査団は、中華人民共和国における中国道路交通管理幹部業務訓練センタープロジェクトについての技術協力計画の詳細を策定するため、昭和63年__月__日から昭和63年__月__日までの日程をもって中華人民共和国を訪問した。中華人民共和国滞在中、日本側実施協議調査団は上記プロジェクトの有効な実施のために両国政府がとるべき必要な措置に関して、中華人民共和国公安部_____を団長とする中国側実施協議団と意見を交換し、一連の討議を行った。

討議の結果、双方はそれぞれの政府に対し、附属文書に記載する諸事項について勧告することに同意した。

昭和63年__月__日に北京でひとしく正文である日本語、中国語および英語による本書2通を作成した。解釈に相違がある場合には、英語の本文による。

実施協議調査団団長
日本国国際協力事業団

実施協議団団長
中華人民共和国公安部

附 属 文 書

I. 両国政府の協力

1. 日本国政府と中華人民共和国政府は、中華人民共和国における、交通管理業務の発展に寄与するため、中国交通管理幹部業務訓練センタープロジェクト（以下「当該プロジェクト」という。）の実施につき相互に協力を行なう。
2. 当該プロジェクトは附表-Iの基本計画に基づいて実施される。

II. 日本人専門家の派遣

1. 日本国政府は、日本国において施行されている法令に従い、日本国政府の技術協力計画の通常の手続きにより、附表-IIに掲げる日本人専門家の役務を自己の負担において提供するため、JICAを通じ必要な措置をとる。
2. 上記1項という日本人専門家およびその家族は、中華人民共和国において附表-IIIに掲げる特権、免除および便宜が与えられるものとする。日本人専門家は、中華人民共和国において任務を遂行中、同様の任務を遂行する他の国の専門家または国際機関の専門家に劣らない特権、免除および便宜を享受する。

III. 機材供与

1. 日本国政府は、日本国において施行されている法令に従い、日本国政府の技術協力計画の通常の手続きにより、附表-IVに掲げる当該プロジェクトの実施に必要な資機材（以下「機材」という。）を自己の負担において供与するため、JICAを通じ必要な措置をとる。
2. 上記1項という機材は、陸揚げの港あるいは空港にて中華人民共和国側関係当局へCIF建にて引渡される時、中華人民共和国の財産となる。それらの機材は、附表-IIに掲げる日本人専門家との協議に基づきもっぱら当該プロジェクトの実施のために使用される。

IV. 研修員受入れ

1. 日本国政府は、日本国において施行されている法令に従い、日本国政府の技術協力計画の通常の手続きにより、日本国における技術研修のため当該プロジェクトに関係する中国人を、自己の負担において受入れるため、JICAを通じ必要な措置をとる。
2. 中華人民共和国政府は、中国人が日本国における技術研修から得た知識および経験が、当該プロジェクト実施のため有効に用いられることを保証するため関係当局を通じて必要な措置をとる。

V. 中国人カウンターパート、事務および技術職員の役務

1. 中華人民共和国政府は、中華人民共和国において施行されている法令に従い、附表-Vに掲げる中国人カウンターパート、事務および技術職員の役務を自己の負担において保証するため、関係当局を通じ必要な措置をとる。
2. 中華人民共和国政府は、関係当局を通じ、当該プロジェクトのもとで技術の移転が効果的かつ成功裡に行われるため、附表-IIに定めた日本国政府により派遣される個々の日本人専門家に対応する適切な資質の人員を必要数配置する。

VI. 中華人民共和国政府がとるべき措置

1. 中華人民共和国政府は、中華人民共和国において施行されている法令に従い、自己の負担において、次のものを提供するため、関係当局を通じ必要な措置をとる。
 - (1) 附表-VIに掲げる土地、建物および付帯施設
 - (2) 上記IIIのJICAを通じ供与される機材以外で、当該プロジェクト実施に必要な機械、装置、器具、工具、補充部品およびその他の部品の調達もしくは取替え
 - (3) 中華人民共和国内における公務出張にかかわる日本人専門家に対する交通の便宜および市内交通費
 - (4) 日本人専門家およびその家族に対する適当な家具付住宅施設
2. 中華人民共和国政府は、中華人民共和国において施行されている法令に従い、次の経費を負担するため、関係当局を通じ必要な措置をとる。
 - (1) 上記IIIに掲げる機材の中華人民共和国内における輸送、保険、据付、操作および維持に必要な経費
 - (2) 当該プロジェクトの実施に必要な全ての運営費
3. 中華人民共和国政府の関係当局は、上記IIIに掲げる機材に対し、中華人民共和国内において課せられる関税、国内税およびその他の財政課徴金を負担する

VII. プロジェクトの管理

1. 中華人民共和国公安部 _____ は、当該プロジェクトの実施について包括的責任を負う。
2. 当該プロジェクトの長である _____ の長は、当該プロジェクトの運営および管理について責任を負う。
3. 日本人チーム・リーダー、技術総括専門家および調整員は、公安部の当該プロジェクトの包括責任者および当該プロジェクトの長に対し、当該プロジェクトの実施に関する技術面および管理面の事項について、提言および助言を与える。
4. 日本人専門家は、中国人カウンターパートに対し、当該プロジェクトの実施に関する必要

な技術的事項について指導および助言を与える。

5. 当該プロジェクトを効果的かつ成功裡に実施するため、附表一Ⅶに掲げる機能および構成をもつ合同委員会が設置される。

Ⅷ. 日本人専門家に対する請求

中華人民共和国政府は、日本人専門家の中華人民共和国内における職務の遂行に起因し、または、その遂行中に、もしくはその遂行に関連して発生する日本人専門家に対する請求事由が生じた場合には、その請求に対する全責任を負う。

ただし、日本人専門家の故意または重大な過失により生ずる責任については、この限りではない。

Ⅸ. 相互協議

両国政府は、本附属文書から生ずる、あるいは本附属文書に関連する主要事項について相互に協議を行う。

X. 協力期間

当該プロジェクトの協力期間は、昭和63年__月__日から__年間とする。

I. 基本計画

1. プロジェクトの目的

本プロジェクトは、中国公安部交通管理局が中国の交通管理の近代化を図るため江蘇省無錫に設置する交通管理幹部業務訓練センターにおいて、日本の交通管理技術と同センターの教育訓練を担当する教官である中国人カウンターパートに技術移転し、もって中国における交通管理技術の発展に資することを目的とする。

下記教育・訓練コースは、カリキュラム、教材作成を含め中国側が実施する。

- (1) 6ヶ月制交通管理指導幹部訓練コース
- (2) 専門技術者訓練コース（期間等は未定）
- (3) 6ヶ月制学校教師養成コース

2. 日本側の技術協力の内容

(1) 日本側の技術協力は、上記の教育・訓練コースを担当する中国人カウンターパートに対し、技術指導と助言を与えることを内容とする。

(2) 日本側の技術協力による中国人カウンターパートに対する指導分野は、次のとおり。

- 1) 交通管理
- 2) 交通安全
- 3) 交通指導・取締り
- 4) 運転者管理
- 5) 車輛管理
- 6) 交通工学
- 7) 交通規制
- 8) 交通管制
- 9) 高速道路交通
- 10) 交通統計

II. 日本人専門家

1. 長期専門家

- (1) チーム・リーダー
- (2) 技術総括専門家
- (3) 調整員

2. 下記分野の短期専門家

- (1) 交通管理

- (2) 交通安全
- (3) 交通指導・取締り
- (4) 運転者管理
- (5) 車輛管理
- (6) 交通工学
- (7) 交通規制
- (8) 交通管制
- (9) 交差道路交通
- (10) 交通統計
- (11) 機材据付・操作指導

Ⅲ. 特権、免除および便宜

1. 中華人民共和国政府は、海外から送金される報酬に対して、またはそれに関連して課せられる所得およびその他の課徴金を免除する。
2. 中華人民共和国政府は、日本人専門家およびその家族の持ち込む個人的使用品および業務に関連する機材に対して関税を免除する。
3. 中華人民共和国政府は、医療の便宜を提供する。

Ⅳ. 供与機材

当該プロジェクトに必要な次の機材，器具。

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. O A 機器 | 8. 教材用信号機 |
| 2. 視聴覚機材 | 9. 適性試験機器 |
| 3. 指導・取締り用機材 | 10. ドライビングトレーナー |
| 4. 調査実習用車輛 | 11. 交通関係図書 |
| 5. 交通調査用機材 | 12. 交通関係ビデオ・スライド |
| 6. 自動車検査設備 | 13. その他 |
| 7. 交通管制システム | |

Ⅴ. 中華人民共和国側のカウンターパート，事務および技術職員

1. プロジェクトの包括責任者 _____
2. プロジェクトの運営責任者 _____
3. 次の分野のカウンターパート
 - (1) 交通管理
 - (2) 交通事故

- (3) 車両管理
- (4) 運転者管理
- (5) 交通工学
- (6) 交通計画
- (7) 交通信号
- (8) 高速交通道路管理

4. 事務および技術職員

- (1) 事務管理, 機材保守管理, 設備保守管理職員
- (2) 通 訳
- (3) 運転手
- (4) その他

VI. 土地, 建物および附帯施設

- 1. 中国公安部交通管理幹部業務訓練センターの用地, 建物および施設
- 2. 日本国政府から供与される機材の据付および保管に必要な部屋およびスペース
- 3. チーム・リーダー, 技術総括専門家および調整員並びにその他日本人専門家のための事務室および必要な施設

VII. 合同委員会

1. 機 能

合同委員会は, 少なくとも年一回, および必要が生じた時に開催し, 次の機能を持つものとする。

- (1) 本討議議事録の枠内で策定された策定された暫定実施計画に沿って, 当該プロジェクトの年次計画を策定する。
- (2) 技術協力計画全体の進捗, および上記の年次計画の達成に関する検討を行なう。
- (3) 技術協力計画から生ずる, あるいは技術協力計画に関連する主要事項につき検討し, 意見交換を行なう。

2. 構 成

合同委員会は, 次の構成とする。

(1) 委員長: _____

(2) 委 員:

- 1) 中国側: 国家科学技術委員会の代表
公安部代表
交通管理幹部業務訓練センターの長

その他当該プロジェクト関係者

2) 日本側： チーム・リーダー

技術総括専門家

調整員

その他専門家

必要に応じてJICAより当該プロジェクトのために派遣される関係者

JICA 事務所代表

<注>在北京日本国大使館員および在上海日本国総領事館員は、合同委員会にオブザーバーとして出席できる。

中国交通管理幹部業務訓練センタープロジェクトのための
技術協力に関する討議議事録覚書（素案）

昭和63年7月15日現在

日本国国際協力事業団実施協議調査団と中国公安部実施協議団は、相互に合意し、中国交通管理幹部業務訓練センタープロジェクトのための技術協力に関する討議議事録（以下「R/D」という。）に署名した。

以下には、R/Dに規定された、いくつかの特定の事項を明確化するために、双方により了解された内容を記録することとする。

1. 双方は、R/D附属文書の1-2に基づき、当該プロジェクトの暫定実施計画を別表のとおり策定した。本計画は、当該プロジェクトに必要な予算が確保されることを前提として策定されており、当該プロジェクトの実施段階において必要が生じた場合、R/Dの枠内で変更されるものとする。
2. 双方は、R/D附表Ⅲ-2に記載されている「個人的使用品」には、日本人専門家およびその家族が個人的に使用するため海外より持ち込むことのある家財道具が含まれることに合意した。
3. 双方は、R/D附表Ⅲ-2に記載されている「業務に関連する機材」には、日本人専門家およびその家族により使用される1家族当たり1台の自動車が含まれることに合意した。
4. R/D附属文書のⅦ-1-(3)に述べられている交通費については、日本側は都市間の交通費を日本側にて負担する旨表明した。
5. R/D附属文書のⅦ-1-(4)に述べられている「適当な家具付住居施設」について中国側は、両国政府間で合意している次の条件に従って、適切な措置を講ずる用意がある旨表明した。即ち中国側は、日本人専門家に対し適切な宿舎を提供する用意があり、なかでも長期専門家のためには自炊設備を具備した宿舎を提供する用意がある旨表明した。
また、宿舎費について中国側は、下記(1)、(2)のとおり表明した。
 - (1) 短期専門家の宿舎費は、専門家の自己負担とする。ただし、その宿舎費が1日当たり100円を超える場合にあっては、その超える金額を中国側が負担する。
 - (2) 長期専門家（家族を含む）の宿舎費は、専門家の自己負担とする。ただし、専門家本人の宿舎費が日本国政府が専門家に支給する宿舎手当よりも高額な場合にあっては、その超える

金額を中国側にて負担する。

他方、日本側は、長期専門家を派遣する際、当該専門家の中国における宿舍手当の等級および上限額を中国側に提示する旨表明した。

6. 双方は、R/D 附属文書の II-1 に基づき派遣される日本人専門家が、中国において技術移転にあたり使用する言語は日本語とし、中国側が適切な通訳を配置することを確認した。
7. 双方は、R/D 付表Ⅷ-2-(2)の合同委員会の委員の人数については、日本側・中国側ともおおむね同数とすることを確認した。

北京 昭和63年 月 日

実施協議調査団団長
日本国国際協力事業団

実施協議団団長
中華人民共和国公安部

別 表

暫 定 実 施 計 画

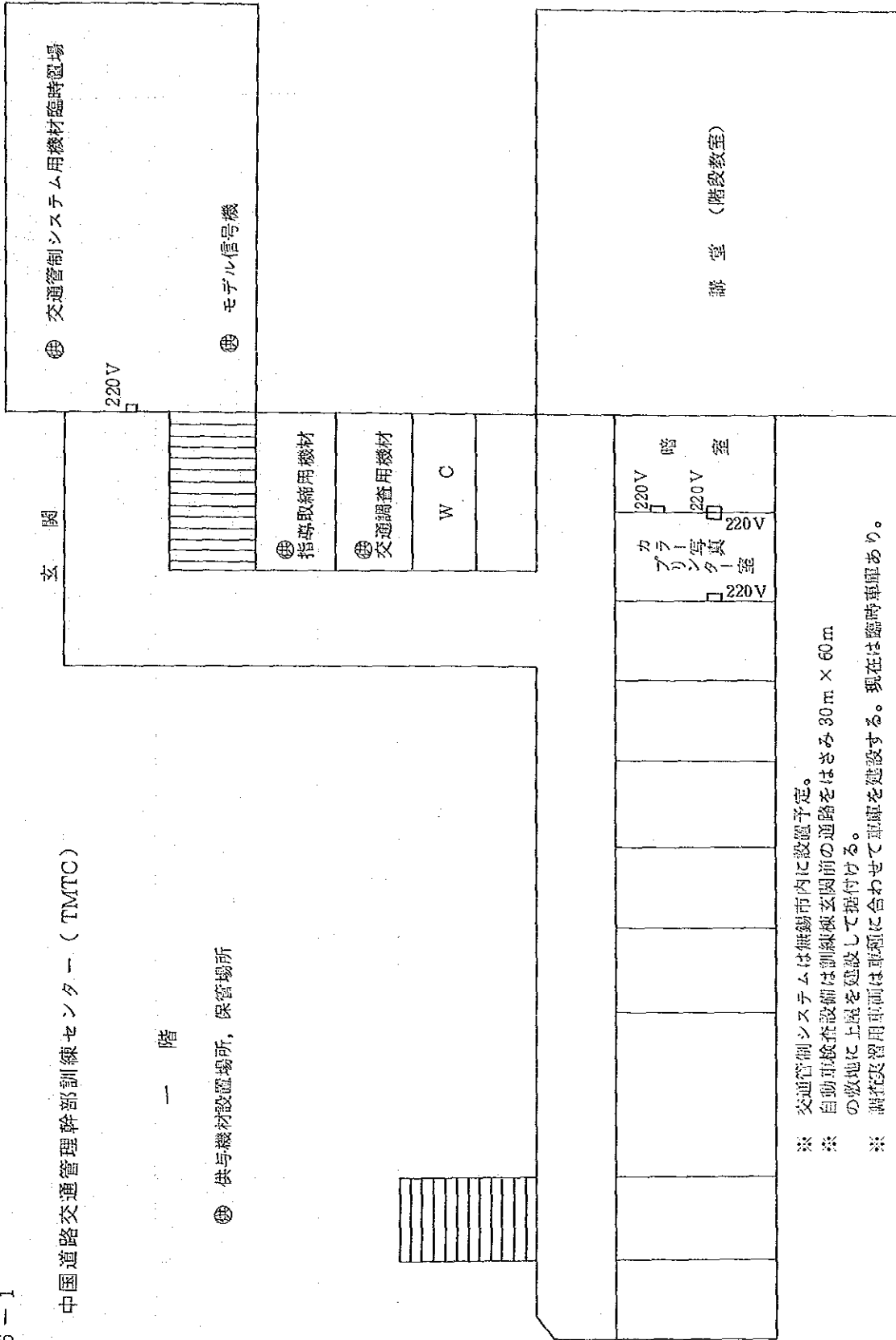
日本側予算年度	1988	1989	1990	1991	1992	1993
協力期間						
<日本側>						
1. 長期専門家						
チーム・リーダー						
技術総括専門家						
調整員						
2. 短期専門家						
交通管理（法令・概論）	—					
交通安全		—				
交通指導・取締り			—			
運転者管理				—		
車両管理					—	
交通工学			—			
交通規制				—	—	
交通管制					—	
高速道路交通					—	
交通統計						—
機材掘付・操作指導			—	—		
3. 機材供与						
4. 研修員受人		—	—	—	—	
5. 調査団派遣		—	—	—	—	

日本側予算年度	1988	1989	1990	1991	1992	1993
<中国側> 1. スタッフ配置 2. C/P に対する技術移転 コース 交通管理 交通事故 車両管理 運転者管理 交通工学 交通信号 高速道路交通管理 3. 養成・訓練コース 交通管理指導幹部訓練コ ース 専門技術者訓練コース 学校教師養成コース						

中国道路交通管理幹部訓練センター（TMTC）

一 階

⊕ 供与機材設置場所，保管場所



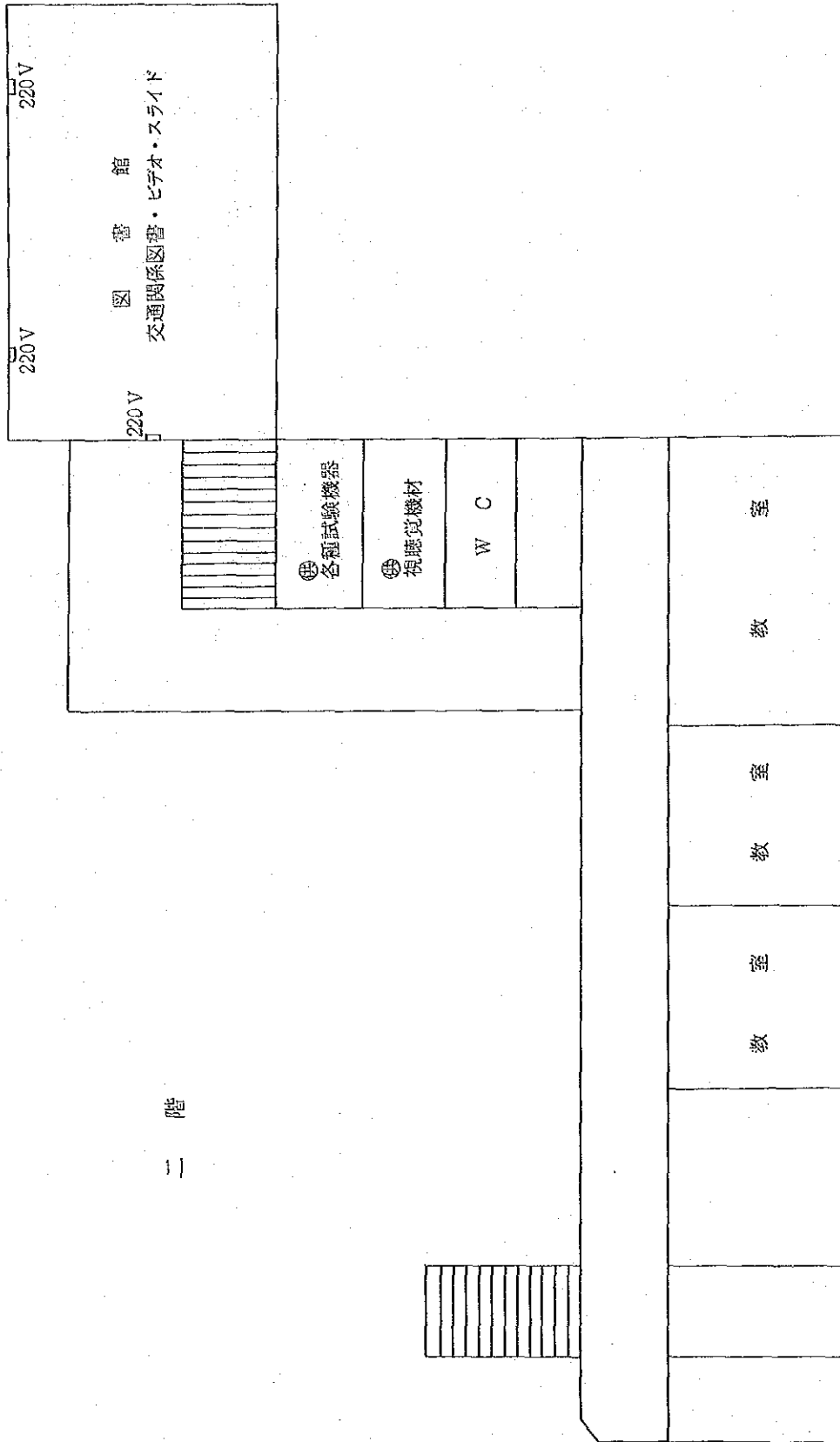
※ 交通管制システムは無錫市内に設置予定。

※ 自動車検査設備は訓練棟玄関前の通路をはさみ30m × 60m

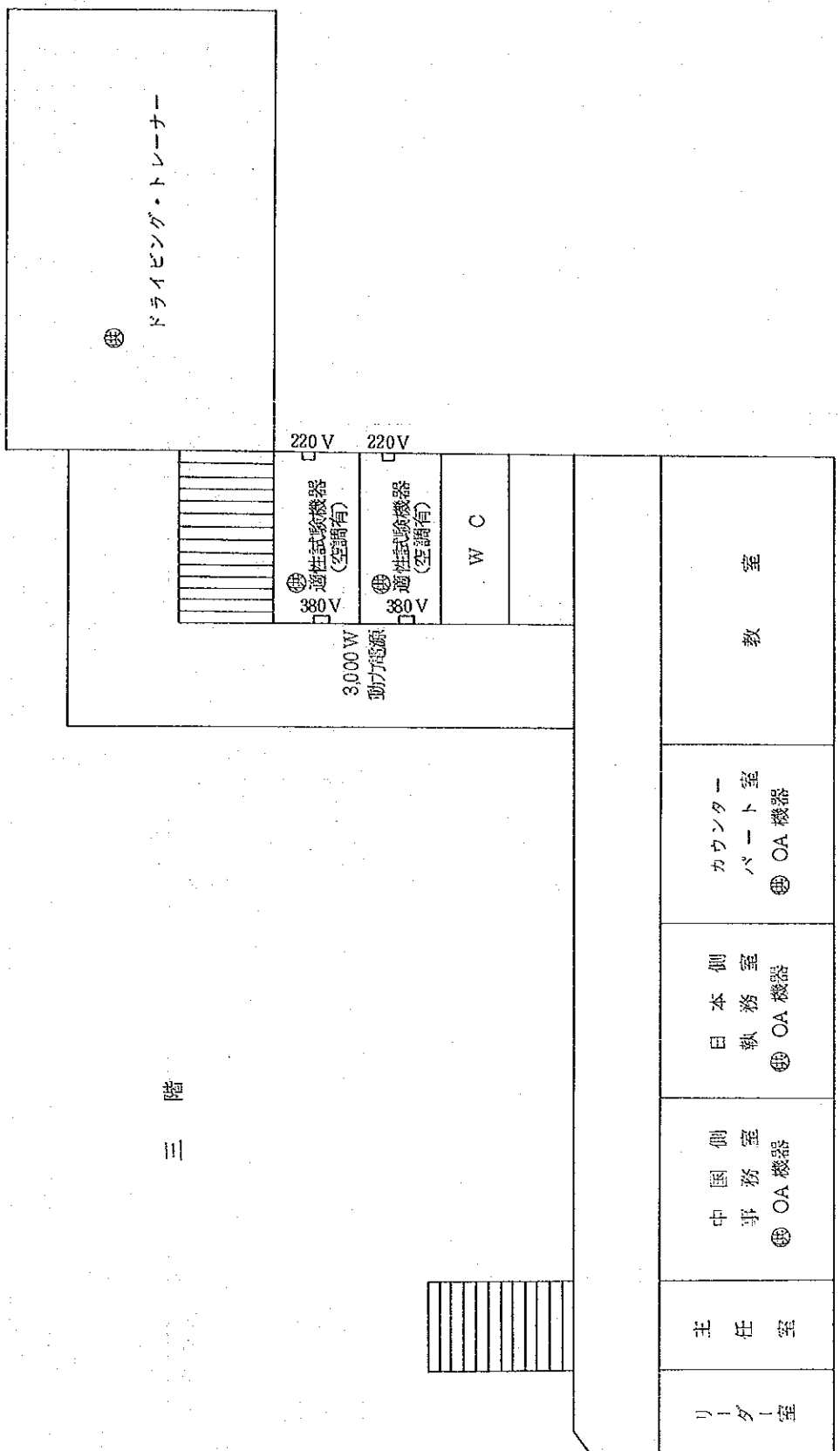
の敷地に上屋を建設して据付ける。

※ 調査実習用車両は車種に合わせて車庫を建設する。現在は臨時車庫あり。

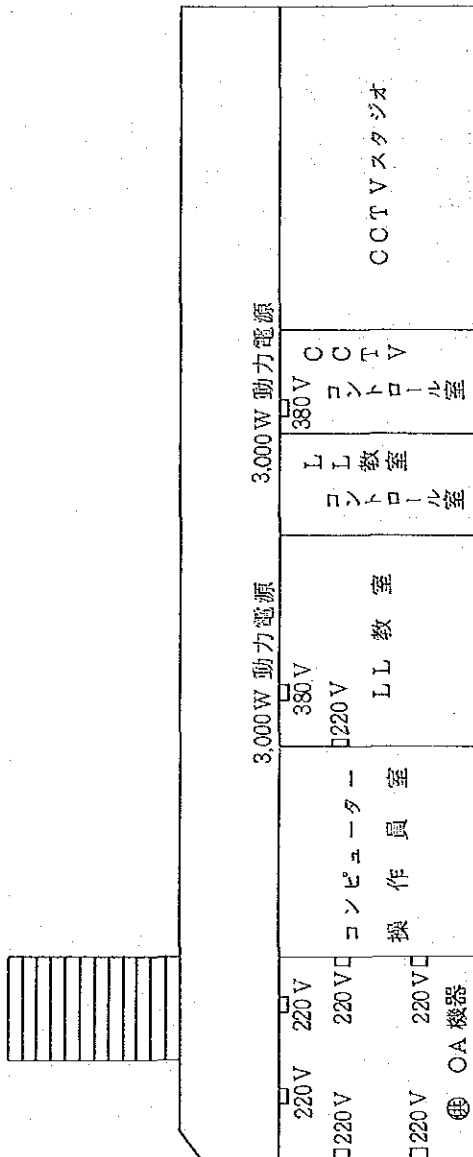
二階



三階



四 階

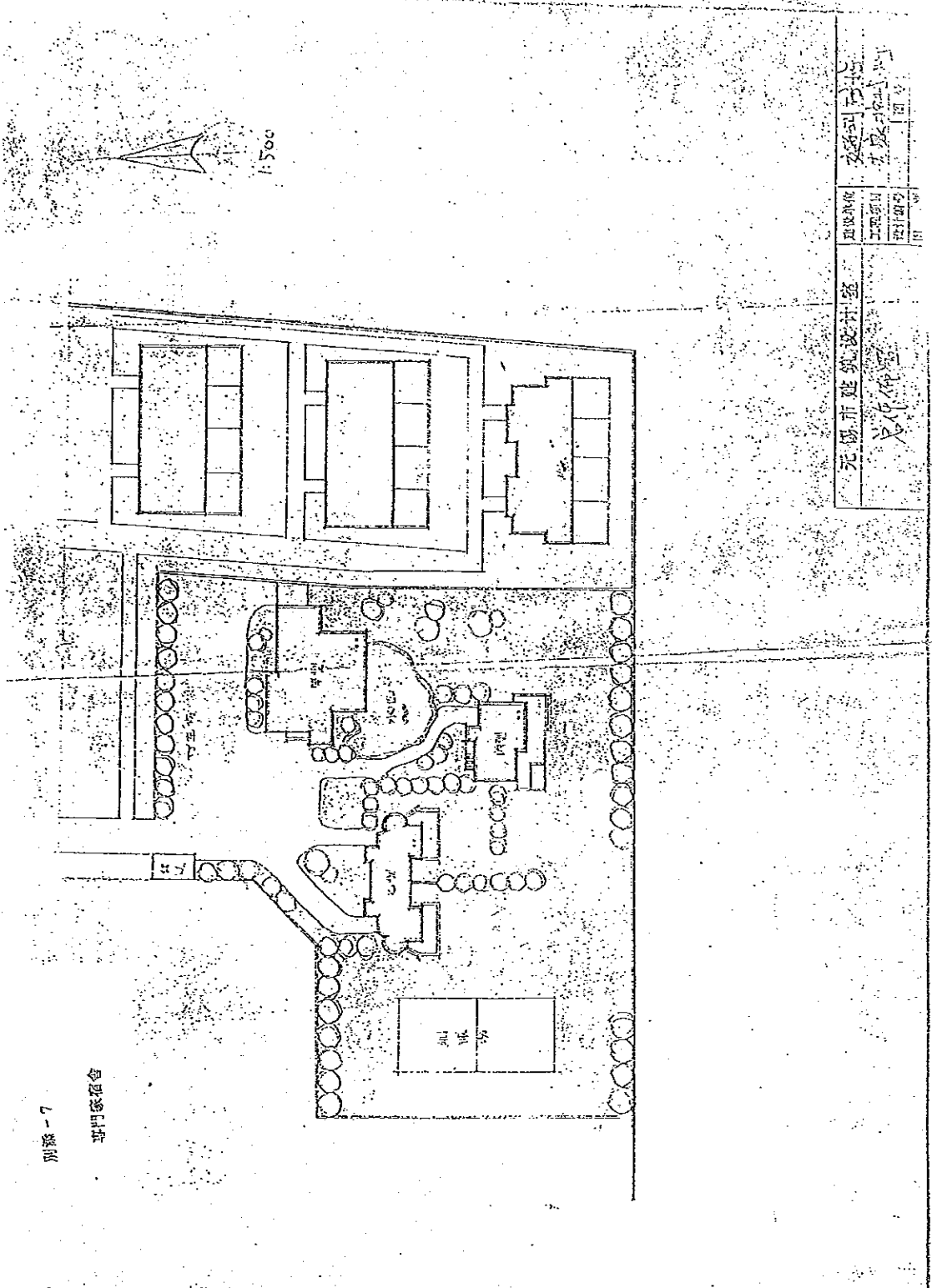


No.	分類	名称	数量		
一	工具類	金属加工工具	1セット		
		木工工具	1セット		
		電気工具	1セット		
		ベンチドリル	1台		
		電動 1コ	1台		
		卓上万力	1台		
二	計器類	シグナル・ジェネレーター	1台		
		デジタル・ユニバーサル・メータ	2台		
		絶縁抵抗計	1台		
		電流計	2台		
		ボルテージ・レギュレーター	2台		
		レンジファインダー	1台		
		コンパレーター	1台		
		スペクトロ・フォトメーター	1台		
三	教学機備品	木製ロッカー	17		
		1人用机・椅子	229セット		
		教師用机(うち1つは大型)	6		
		作業台	8		
		事務用机・椅子	16セット		
		黒板・白板	25セット		
		スチール製ロッカー	6		
		作業椅子	52		
		閲覧机	10		
		LL教室机・椅子	20セット		
		会議用机	2		
		折畳式椅子	46		
		四	研修生宿舍備品	小テーブル	15
				茶だんす	10
衣服掛け	13				
ソファ(1人用, 3人用, L状を含む)	27				
テレビ(ボードを含む)	2				
エア・コンディショナー	1				

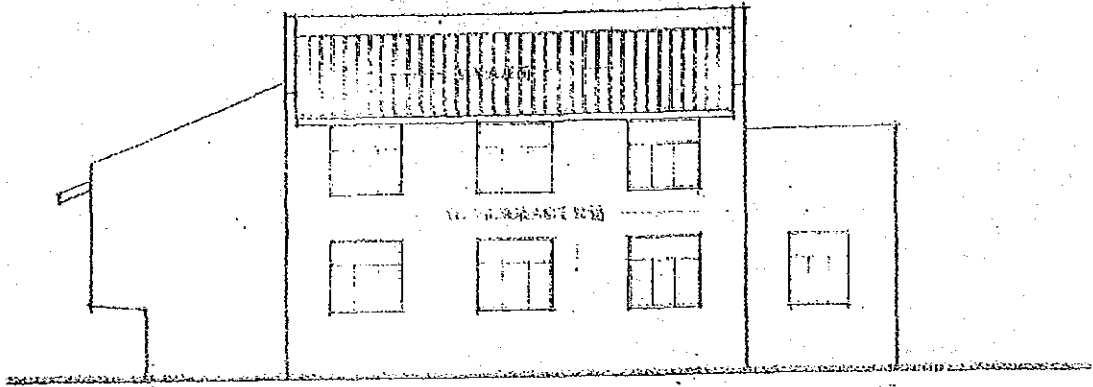
No	分 類	名 称	数 量
五	そ の 他	花 棚	43
		電気スタンド	12
		ポット	120
		扇風機	44
		クリーナー	2
		冷蔵庫	1
		バッテリー	4
		製図板	1
		測量棒	5
		レベルゲージ	5
		巻 尺	5

水暖	√
电气	√
门窗	√
油漆	√
其他	√

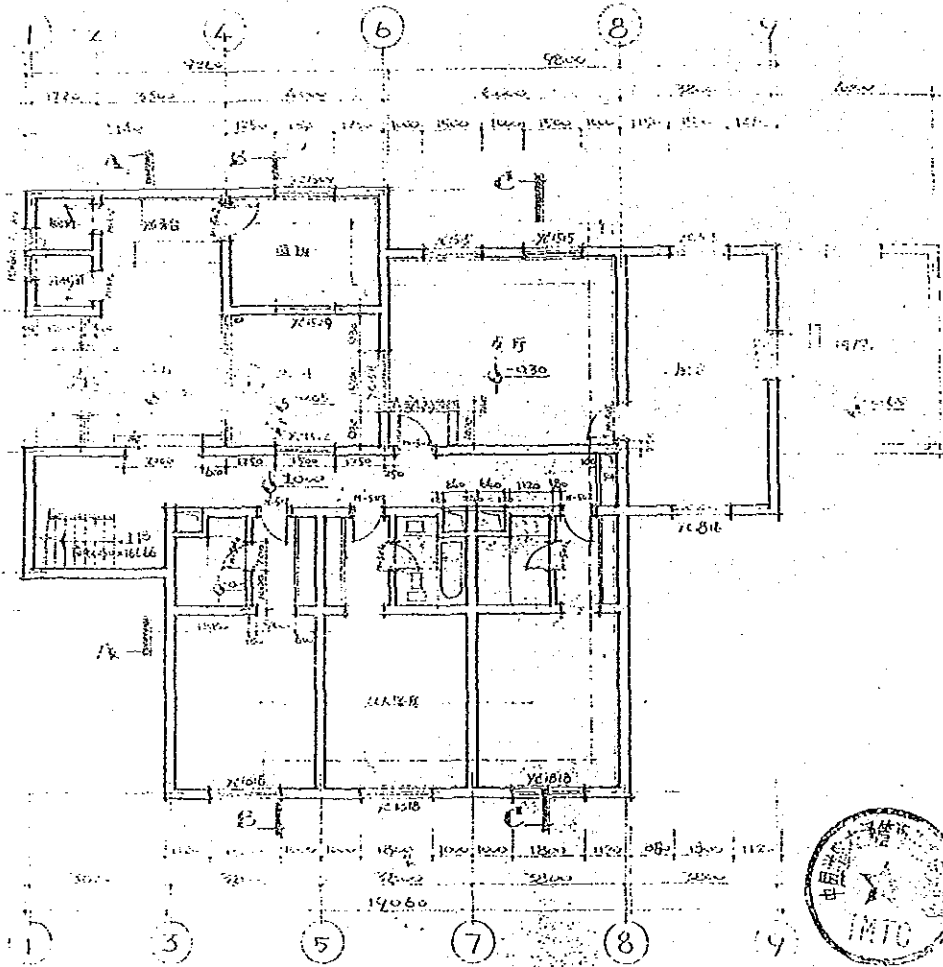
別墅-7
專門家宿舍



建築師	李國到
工程師	李國到
設計師	李國到
監工	李國到

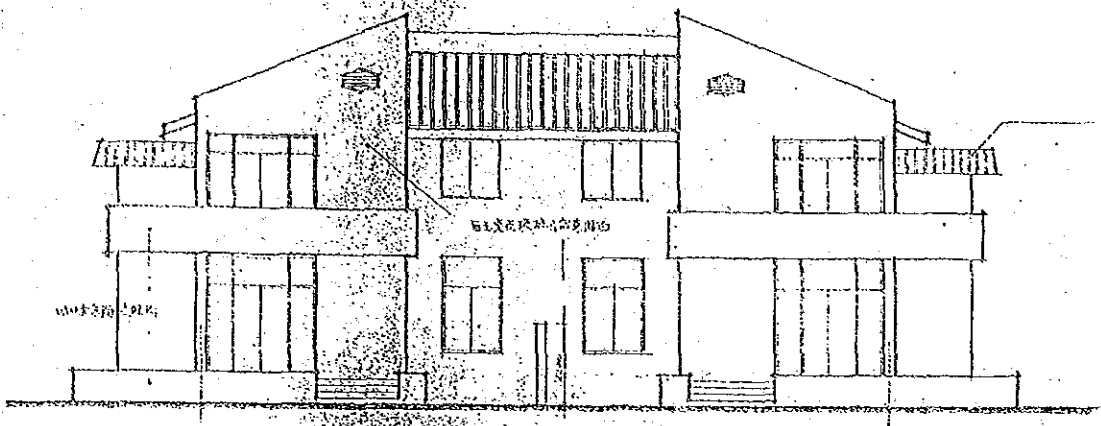


南立面图

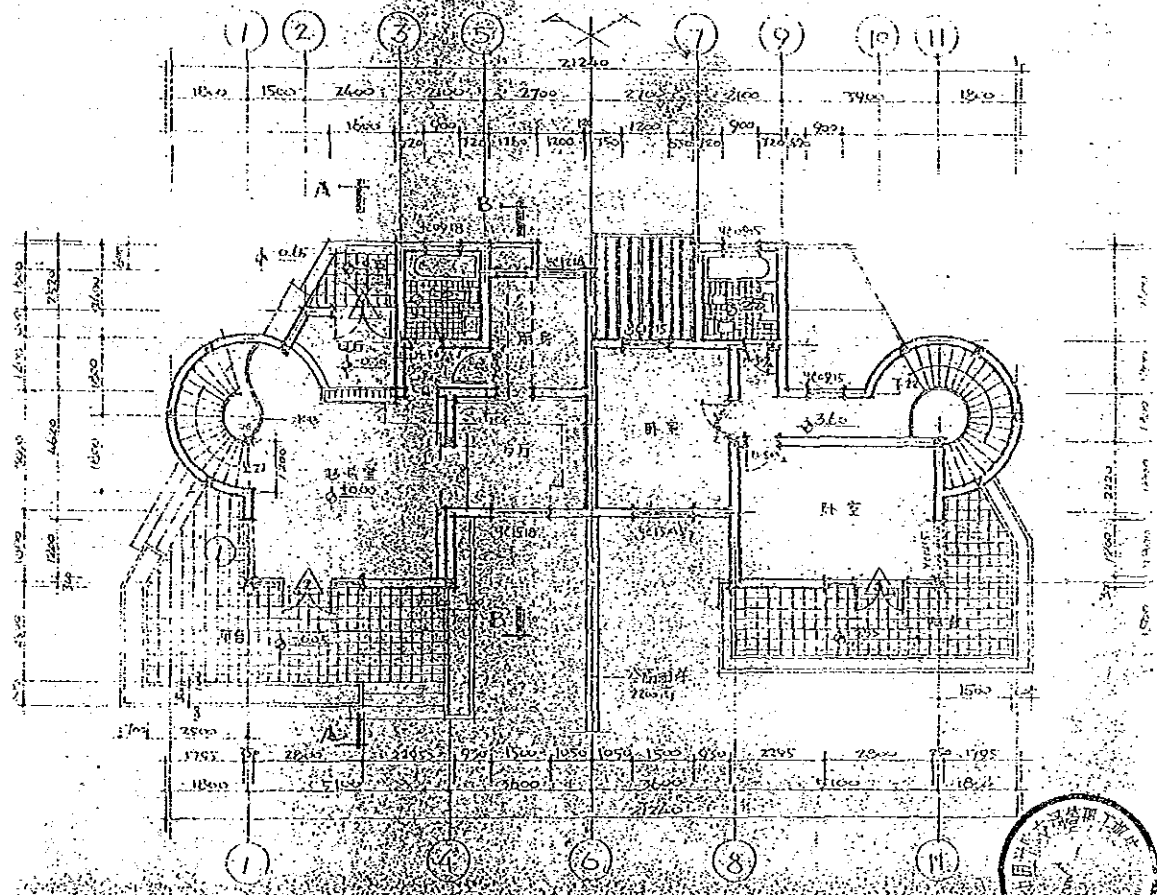


平面图

北京清华大学设计



南立面 1/100

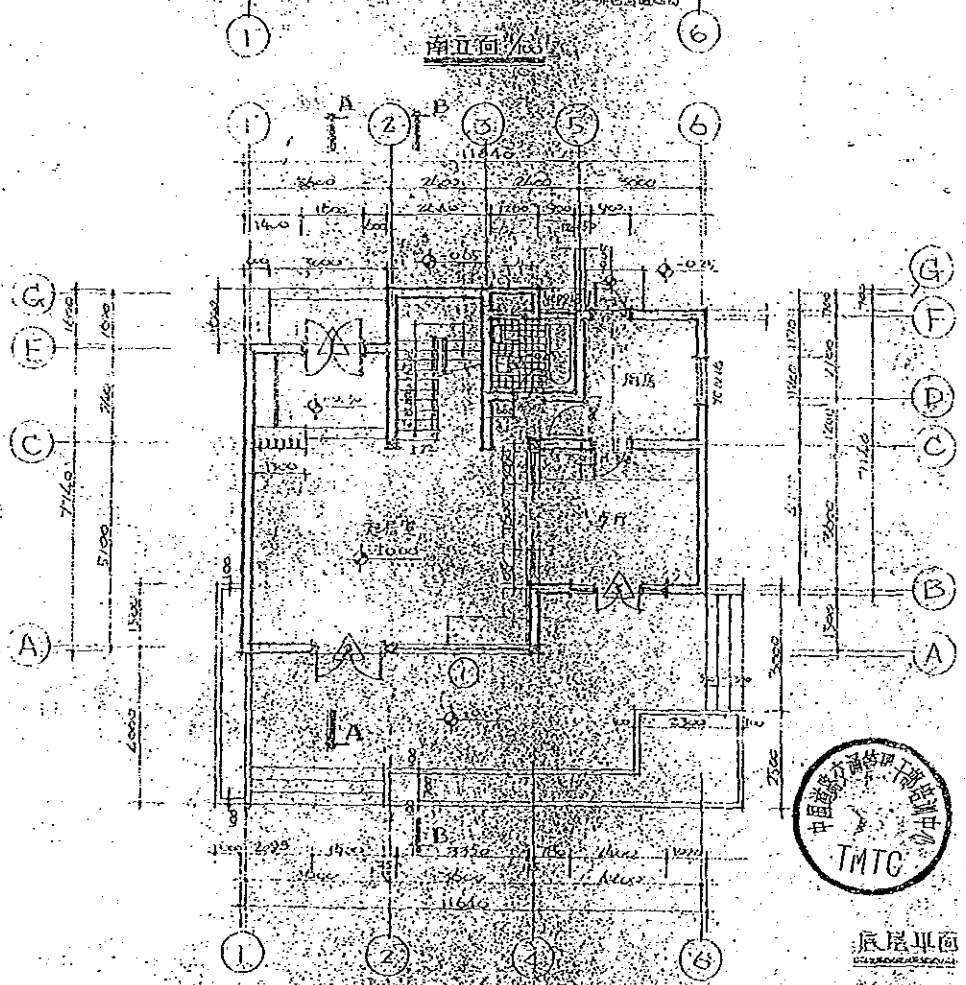
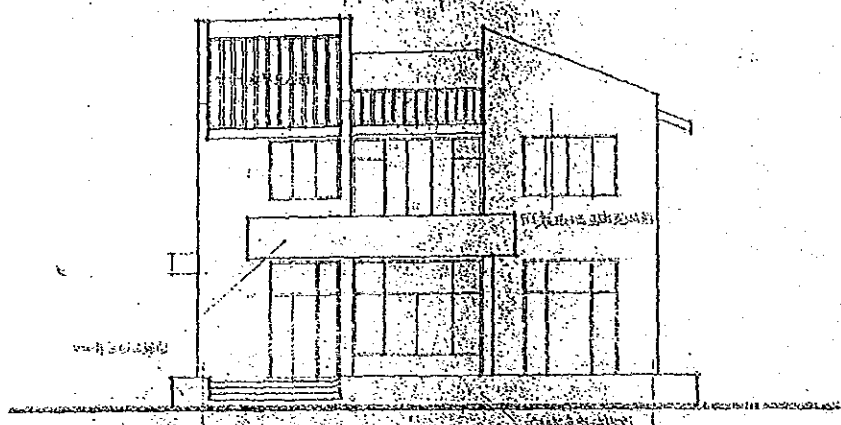


一层平面 1/100

二层平面 1/100

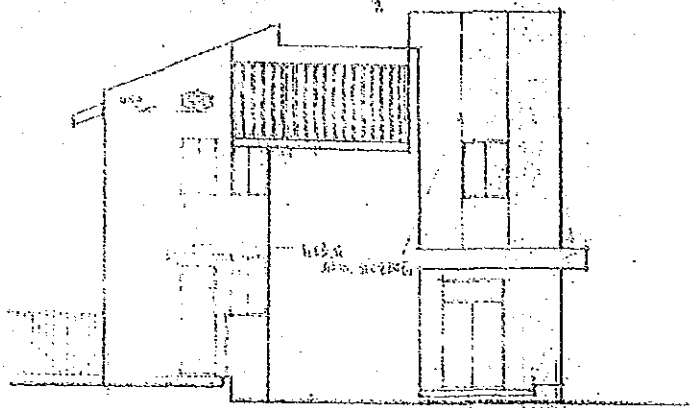


设计	张	1/1
校核	张	1/1
审核	张	1/1
批准	张	1/1
日期	1958.10.10	
工程名称	天津大学图书馆	
设计单位	天津大学建筑设计院	
建设单位	天津大学	
地址	天津大学图书馆	
用途	图书馆	
层数	三层	
结构	钢筋混凝土	
备注		

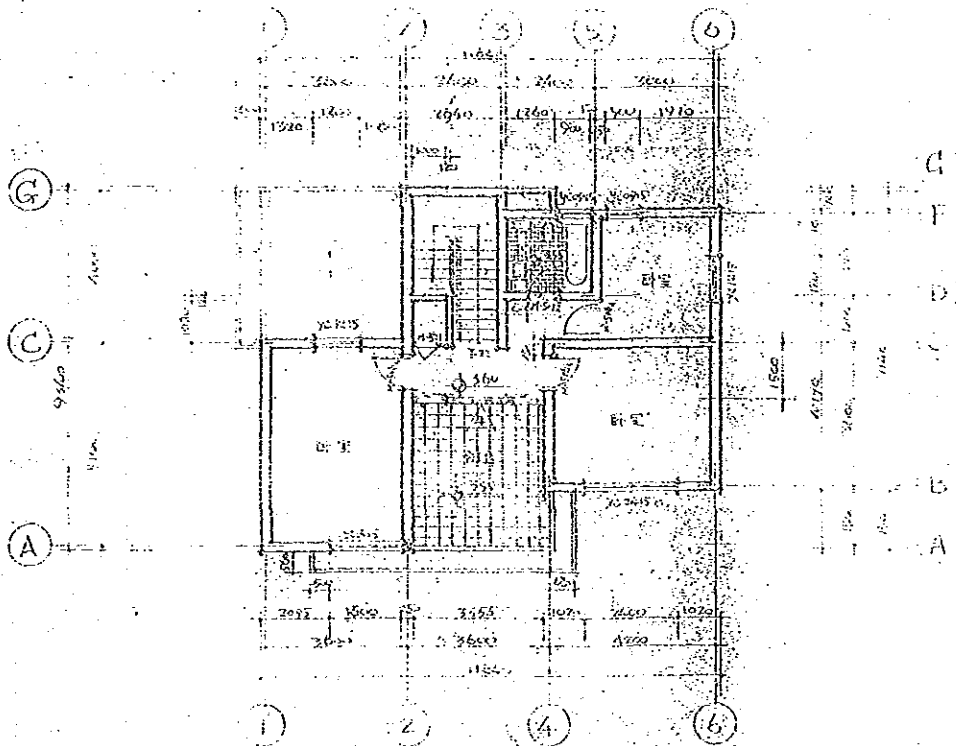


底层平面图

天津大学图书馆设计中心



北立面 1/50



丙型 二层平面 1/50

无锡市建筑设计室
平面图
1971.11.10



No.	分類	名 量	数 量
一	甲楼(短期専門家用宿舎, ツイン 6部屋, 食堂共用)	受付テーブル 方形食卓 椅子 戸棚 シングルベッド 安楽椅子 円卓 テレビ・ボード デスク クツ箱 ベッドボード 電気スタンド スタンドランプ 鏡 ベッドランプ 壁掛式エア・コンディショナー(暖房) 電話器 箱型エア・コンディショナー(冷房)	1 4 22 1 12 18 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6
二	乙楼(長期専門家2世帯用)	傘立て クツ箱 5人用ソファ 2人用ソファ 小テーブル(扇形) 小テーブル(方形) 円卓 方形食卓 テレビ・ボード 椅子 食器棚 ダブルベッド ベッドボード 安楽椅子	2 2 2 2 2 2 4 2 2 8 2 4 4 2

No	分 類	名 称	数 量
三	丙 楼 (リーダー用)	洋服だんす	2
		デスク	2
		電気スタンド	12
		スタンドランプ	4
		電話器	2
		壁掛式エア・コンディショナー (暖房)	4
		箱型エア・コンディショナー (冷房)	2
		傘立て	1
		半円形テーブル	1
		クツ箱	1
		5人用ソファー	1
		4人用ソファー	1
		円形小テーブル	2
		テレビ・ボード	1
		長方形食卓	1
		椅子	6
		食器棚	1
		ダブルベッド	2
		ベッドボード	2
		洋服だんす	1
		安楽椅子	3
		デスク	1
		ブックシェルフ	2
		電気スタンド	6
		スタンドランプ	2
		電話器	1
		壁掛式エア・コンディショナー (暖房)	2
		箱型エア・コンディショナー (冷房)	1

JICA